

CTK-800

取扱説明書（保証書別添）

ご使用の前に「安全上のご注意」をお読みの上、
正しくお使いください。

本書は、お読みになったあとも、大切に保管して
ください。



安全上のご注意

このたびは、カシオ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 本書は、お読みになった後も大切に保管してください。

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

	危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
	警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は「気をつけるべきこと」を意味しています。(左の例は感電注意)



⊘記号は「してはいけないこと」を意味しています。(左の例は分解禁止)



●記号は「しなければならないこと」を意味しています。(左の例は電源プラグをコンセントから抜く)



警告

アルカリ電池について

アルカリ電池からもれた液が目に入ったときは、すぐに次の処置を行ってください。

1. 目をこすらずにすぐにきれいな水で洗い流す。
2. ただちに医師の治療を受ける。
そのままにしておくと失明の原因となります。



警告

煙、臭い、発熱などの異常について

煙が出ている、へんな臭いがする、発熱しているなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに次の処置を行ってください。

1. 電源スイッチを切る。
2. ACアダプター使用時は、プラグをコンセントから抜く。
3. お買い上げの販売店またはカシオテクノ・サービスステーションに連絡する。

ACアダプターについて

- ACアダプターは使いかたを誤ると、火災・感電の原因となります。次のことは必ずお守りください。
 - 必ず本機指定のACアダプターを使用する
 - 電源は、AC100V (50/60Hz)のコンセントを使用する
 - 1つのコンセントにいくつもの電気製品をつなぐ、いわゆるタコ足配線をしない
- ACアダプターは使いかたを誤ると、傷がついたり破損して、火災・感電の原因となります。次のことは必ずお守りください。
 - 重いものをのせたり、加熱しない
 - 加工したり、無理に曲げない
 - ねじったり、引っ張ったりしない
 - 電源コードやプラグが傷んだらお買い上げの販売店またはカシオテクノ・サービスステーションに連絡する
- 濡れた手でACアダプターに触れないでください。感電の原因となります。
- ACアダプターは水のかからない状態で使用してください。水がかかると火災や感電の原因となります。
- ACアダプターの上に花瓶など液体の入ったものを置かないでください。水がかかると火災や感電の原因となります。



⚠ 警 告**電池について**

電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災・けがの原因となります。次のことは必ずお守りください。



- 分解しない、ショートさせない
- 加熱しない、火の中に投入しない
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない
- 種類の違う電池を混ぜて使用しない
- 充電しない
- 極性 (⊕と⊖の向き) に注意して正しく入れる

火中に投入しない

本機を火中に投入しないでください。破裂による火災・けがの原因となります。

**水、異物はさける**

水、液体、異物 (金属片など) が本機内部に入ると、火災・感電の原因となります。すぐに次の処置を行ってください。



1. 電源スイッチを切る。
2. AC アダプター使用時は、プラグをコンセントから抜く。
3. お買い上げの販売店またはカシオテクノ・サービスステーションに連絡する。

分解・改造しない

本機を分解・改造しないでください。感電・やけど・けがをする原因となります。内部の点検・調整・修理はお買い上げの販売店またはカシオテクノ・サービスステーションにご依頼ください。

**落とさない、ぶつけない**

本機を落としたときなど、破損したまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに次の処置を行ってください。



1. 電源スイッチを切る。
2. AC アダプター使用時はプラグをコンセントから抜く。
3. お買い上げの販売店またはカシオテクノ・サービスステーションに連絡する。

⚠ 警 告**袋をかぶらない、飲み込まない**

本機が入っていた袋をかぶったり、飲み込んだりしないでください。窒息の原因となります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

**本機やスタンド※に乗らない**

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。特に小さなお子様にはご注意ください。

**不安定な場所に置かない**

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

**⚠ 注 意****AC アダプターについて**

- AC アダプターは使いかたを誤ると、火災・感電の原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。

- 電源コードをストーブ等の熱器具に近づけない
- プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない (必ず AC アダプター本体を持って抜く)



- AC アダプターは使いかたを誤ると、火災・感電の原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。

- プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
- 雷雨のとき、または旅行などで長期間使用しないときはプラグをコンセントから抜く
- プラグの刃と刃の周辺部分にほこりがたまらないように、コンセントから抜いて、年一回以上清掃する



⚠ 注 意

移動させるときは

移動させる場合は、必ず AC アダプター本体をコンセントから抜き、その他の外部の接続線ははずしたことを確認の上、行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



お手入れについて

お手入れの際は、AC アダプター本体をコンセントから抜いてください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



電池について

電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災・けがの原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。



- 本機で指定されている電池以外は使用しない
- 長時間使用しないときは、本機から電池を取り出しておく

コネクター部への接続

コネクター部には、指定以外の別売品を接続しないでください。火災・感電の原因となることがあります。



置き場所について

本機を次のような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 湿気やほこりの多い場所
- 調理台のそばなど油煙が当たるような場所
- 暖房器具の近く、ホットカーペットの上、直射日光が当たる場所、炎天下の車中など本機が高温になる場所

⚠ 注 意

表示画面について

- * 表示画面の液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えないでください。液晶パネルのガラスが割れてけがの原因となることがあります。
- * 液晶パネルが割れた場合、パネル内部の液体には絶対に触れないでください。皮膚の炎症の原因となることがあります。
- * 万一、口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。
- * 目に入ったり、皮膚に付着した場合は、清浄な流水で最低 15 分以上洗浄したあと、医師に相談してください。



音量について

大きな音量で長時間使用しないでください。特にヘッドホンをご使用の際にはご注意ください。設定によっては聴力障害の原因となることがあります。



重いものを置かない

本機の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



スタンド※は正しく組み立てる

スタンドが倒れたり、本機が落ちたりして、けがの原因となることがあります。スタンドに記載されている組み立ての説明にしたがって、しっかりと組み立ててください。また、本機はスタンドに正しく設置してご使用ください。



※スタンドは別売品です。

電池が消耗したときの状態について

下記のような状態になった場合は、電池が消耗しています。速やかに、新しい電池とお取り替えください。

- 電源ランプが暗くなった。
- 電源が入らなくなった。
- 液晶表示がうすくなったり、ちらついたりする。
- 音量が小さくなった。
- 音質が劣化した。
- 大きな音を出すと、時々音が途切れる。
- 大きな音を出すと、突然電源が切れる。
- 大きな音を出すと、液晶表示がうすくなったり、ちらついたりする。
- 鍵盤を押していないのに音が出続ける。
- 指定の音色とは異なる音を発音する。
- リズムやデモ演奏曲などが正しく発音されない。
- マイクの音量が小さくなった。
- マイクの音質が劣化した。
- マイクを使うと電源ランプが暗くなる。
- マイクを使うと電源が切れる。

主な特長

■ 500 音色で演奏できます。(500 音色) 14 ページ

ステレオピアノやシンセサウンド、ドラムセットなど豊富な音色を備えています。また、音に奥行きや深みを与える効果かけられます（リバーブ／コーラス）。

■ ピアノの演奏や練習に便利な“ピアノバンクボタン” 付きです。 24 ページ

ボタン一つで、ピアノ音色とピアノ曲が選択されます。

■ 内蔵曲を練習して、できばえを採点することができます。 (アドバンスド3ステップレッスン) 19 ページ

3ステップレッスン機能で自分のペースで気軽に練習できます。また、採点機能で練習したできばえを確認しながら、ステップアップすることができます。

- 3ステップレッスン機能：内蔵曲をパートごとに3つのステップにわけて練習できます。液晶画面にガイドされる鍵盤表示を追いかけて練習することができます。
- 採点機能：ステップ1、2、3で練習した成果をそれぞれ採点することができます。また、レッスン中や終了後に採点状況を表示と音声で知らせてくれます。

■ 曲に合わせて歌うことができます。 25 ページ

内蔵曲やパソコンからダウンロードした曲にあわせてカラオケのように歌うことができます。マイク端子に市販のマイクをつないで、歌ってみましょう。

■ ピアノ曲をはじめ、100 曲の内蔵曲を鳴らして楽しむことができます。 16 ページ

本機の内蔵曲には、ソングバンク（自動伴奏曲：50 曲）、ピアノバンク（ピアノ曲：50 曲）の2つのグループがあります。

■ 120 種類のリズムに合わせて演奏できます。(120 リズム) 27 ページ

ロックやポップス、ジャズなど120種類のリズムを備えています。

■ 一人でアンサンブル演奏のような楽しさが味わえます。(自動伴奏機能) 28 ページ

コードを指定するだけでリズム、ベース音、コード楽器の伴奏が自動的に演奏されます。また、リズムごとにプログラムされた、リズムにふさわしい音色、テンポ設定などを瞬時に呼び出すことも可能です（ワンタッチプリセット機能）。

■ 練習した曲を録音、再生してその成果を聴いてみるすることができます。 (ソングメモリー機能) 33 ページ

2パートの演奏内容を本体内に録音して聴くことができます。本機の3ステップレッスンでソングバンクの曲を練習した後にその成果を録音、再生して聴いてみるができます（レッスンソング）。自動伴奏機能と組み合わせることで、本格的なアンサンブルの曲作りも行えます（ユーザーソング）。

■ パソコンでダウンロードした曲データをソングバンクで使用できます。 (ダウンロード機能対応) 42 ページ

付属のCD-ROMに内蔵されているSMF変換ソフトを利用すれば、本機に内蔵していない曲データを本機のソングバンク（最大5曲）に取り込んで、再生したり、カラオケで歌ったり、3ステップレッスン機能で練習することができます。

目次

安全上のご注意

主な特長 3

各部の名称 6

譜面立ての立て方 7

すぐ使いたい方に 9

電源について 10

家庭用100V電源で使うときには 10

電池で使うときには 10

オートパワーオフ機能 11

メモリー内容について 11

接続について 12

ヘッドホン／アウトプット端子について 12

コンピューターとの接続について 12

サステイン／アサイナブル端子について 12

マイク端子について 13

付属品・別売品について 13

基本的な操作をしてみましょう 14

音を出してみましょう 14

音色を選ぶには 14

音に効果(エフェクト)をかけるには 15

内蔵曲を鳴らしてみましょう 16

ソングバンクの曲を聴いてみましょう 16

ピアノバンクの曲を聴いてみましょう 17

曲のテンポを調節するには 17

曲を一時停止するには 17

曲を早戻しするには 17

曲を早送りするには 18

フレーズを繰り返し聴くには 18

メロディーの音色を変えるには 18

全曲を通して聴くには 18

内蔵曲を練習してみましょう (アドバンスト3ステップレッスン) 19

採点機能について 20

練習&採点で曲をマスターしてみましょう 20

ステップ1：弾くタイミングを覚えます 21

ステップ2：弾く鍵盤、指使いを覚えます 22

ステップ3：普通の速さで弾いてみましょう 22

練習フレーズ機能について 23

運指音声(しゃべる運指) 23

メトロノームを使うには 24

ピアノバンクボタンについて 24

マイクを使って歌ってみましょう ... 25

自動伴奏を鳴らしてみましょう 27

リズムを選ぶには 27

リズムを鳴らすには 27

テンポを調節するには 28

コード自動伴奏を鳴らすには 28

イントロを入れるには 31

フィルインを入れるには 31

同じリズムで演奏パターンを変化させるには 31

バリエーションのリズムにフィルインを
入れるには 31

伴奏とリズムを同時にスタートさせるには	31
エンディングを付けて曲を終わらせるには	32
ワンタッチプリセットを使うには	32

演奏を録音してみましよう 33

本機で録音できる内容とパート／トラックについて	33
練習の成果を録音してみましよう (レッスンソング録音)	34
演奏をそのまま録音してみましよう (ユーザーソング録音)	35
ユーザーソング録音した演奏を 聴いてみましよう	36
メロディーの演奏を重ねて録音してみましよう (ユーザーソング録音)	36
特定のパート／トラックを消去するには	37

設定を変えてみましよう 38

レイヤー機能を利用するには	38
スプリット機能を利用するには	38
レイヤーとスプリットを同時に使うには	39
トランスポーズ機能を利用するには	40
タッチレスポンス機能を利用するには	40
伴奏や内蔵曲の音量を変えるには	41
チューニング機能を使うには	41

パソコンとの接続について 42

ソングバンクの曲を増やすには	43
GM1について	44
設定を変えるには	44

困ったときは 46

資料 47

トーンリスト	47
リズムリスト	53
ソングバンク/カラオケリスト	54
ピアノバンクリスト	54
ドラム音色リスト	55
フィンガードコード一覧表	56

カシオトーン用楽譜集のご紹介 57

ご使用上の注意 57

製品仕様 58

保証・アフターサービスについて ... 59

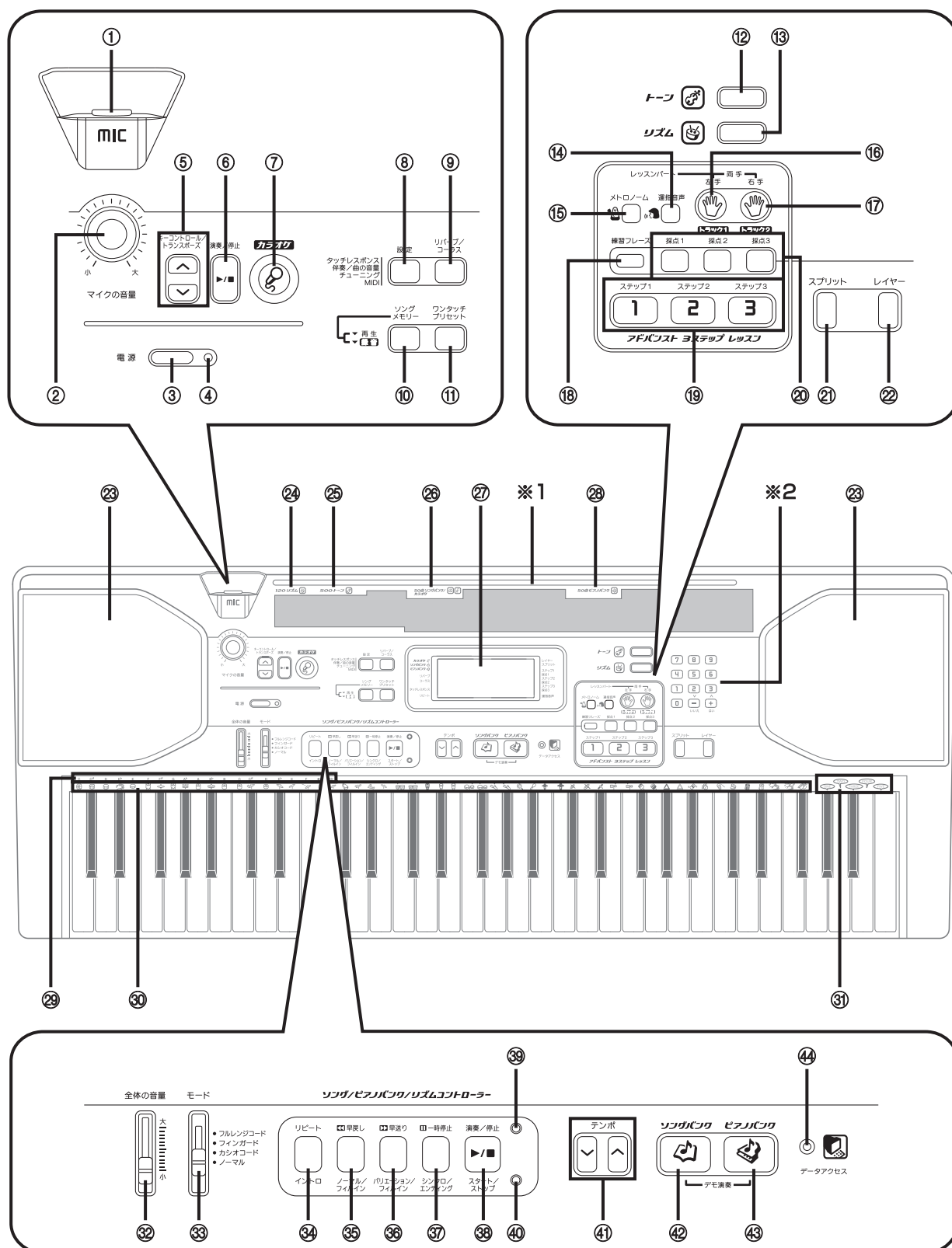
USB 端子で送信・受信される MIDI メッセージについて

本書に記載されている社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標および商標です。



このマークはEU諸国におけるリサイクル規制のマークです。

各部の名称



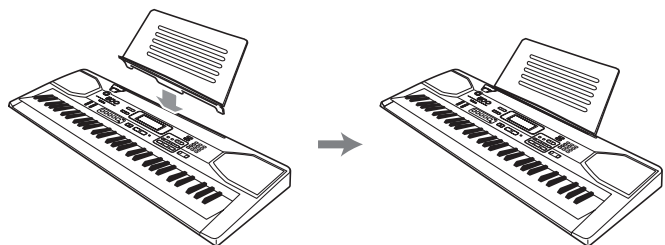
NOTE

- 本機には、演奏／停止ボタンが2つあります。本書、カラオケボタンのそばにある方を＜演奏／停止＞ボタンと表記して区別してあります。

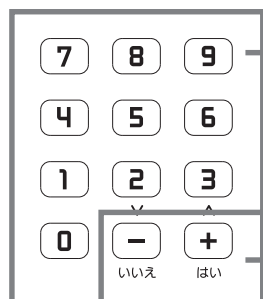
- ① マイク端子(MIC) 25
- ② マイクの音量つまみ 25
- ③ 電源ボタン 9, 14
- ④ 電源ランプ 9
- ⑤ キーコントロール／トランスポーズボタン 26, 40
- ⑥ ＜演奏／停止＞ボタン 26
- ⑦ カラオケボタン 26
- ⑧ 設定ボタン 40, 41, 44, 45
- ⑨ リバーブ／コーラスボタン 15
- ⑩ ソングメモリーボタン 33, 34
- ⑪ ワンタッチプリセットボタン 32
- ⑫ トーンボタン 11, 14
- ⑬ リズムボタン 27, 40
- アドバンスド 3ステップレッスン
 - ⑭ 運指音声ボタン 23
 - ⑮ メトロノームボタン 24
 - ⑯ 左手ボタン 21, 22, トラック1ボタン 33～37
 - ⑰ 右手ボタン 21, 22, トラック2ボタン 33, 34, 36, 37
 - ⑱ 練習フレーズボタン 23
 - ⑲ ステップ1～3ボタン 9, 21～23
 - ⑳ 採点1～3ボタン 21～23
- ⑳ スプリットボタン 39
- ㉑ レイヤーボタン 38, 39
- ㉒ スピーカー
- ㉓ リズムリスト 27, 53
- ㉔ トーンリスト 14, 47
- ㉕ ソングバンク／カラオケリスト 9, 16, 54
- ㉖ 液晶表示
- ㉗ ピアノバンクリスト 9, 17, 54
- ㉘ 音名 29
- ㉙ 打楽器イラスト 14
- ㉚ 運指音声イラスト 23
- ㉛ 全体の音量スライダー 14
- ㉜ モードスイッチ 9, 14, 27, 28
- ソング／ピアノバンク／リズムコントローラー
 - ㉝ リピートボタン 18
イントロボタン 31
 - ㉞ 早戻しボタン 17,
ノーマル／フィルインボタン 31
 - ㉟ 早送りボタン 18,
バリエーション／フィルインボタン 31
 - ㊱ 一時停止ボタン 17,
シンクロ／エンディングボタン 31, 32
 - ㊲ 演奏／停止ボタン 16～18, 21～24,
スタート／ストップボタン 27, 28, 34～36
 - ㊳ ソング／ピアノバンクコントローラーランプ 8
 - ㊴ リズムコントローラーランプ 8
 - ㊵ テンポボタン 17, 28
 - ㊶ ソングバンクボタン 9, 16
 - ㊷ ピアノバンクボタン 9, 17
 - ㊸ データアクセスランプ 43

※譜面立ての立て方

譜面立ては、本体の上面にある溝に差し込んでお使いください。



※※



④⑤ 数字ボタン

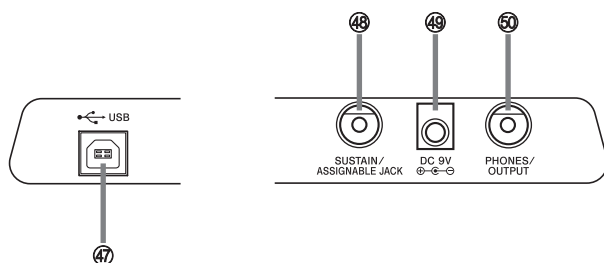
④⑤ 9, 14~18, 24, 26, 27, 40, 41, 44, 45

- 表示中の番号や数値を変更するときに押します。
- 負の数は+/-ボタンでのみ指定できます。

④⑤ +/-ボタン

④⑤ 15~18, 24, 27, 37, 40, 41, 44, 45

【背面図】



④⑦ USB端子(USB)④④③

④⑧ サスティン/アサインابل端子
(SUSTAIN/ASSIGNABLE JACK)④④②

④⑨ 電源端子(DC 9V)④④⑩

⑤⑩ ヘッドホン/アウトプット端子④④②
(PHONES/OUTPUT)

コントローラーランプについて

③⑨ ソング/ピアノバンクコントローラーランプ

ソングバンク、ピアノバンク、カラオケボタンのいずれかを押したり、ソングバンクボタンとピアノバンクボタンを同時に押してデモ演奏をスタートさせると、ソング/ピアノバンクコントローラーランプが点灯し、③④～③⑧のボタンが演奏曲をコントロールする機能として働くことを示します。

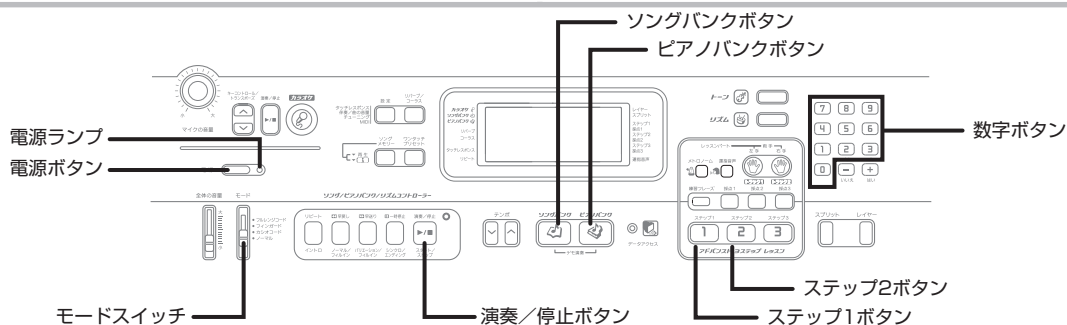
④⑩ リズムコントローラーランプ

リズムボタンを押した場合には、リズムコントローラーランプが点灯し、③④～③⑧のボタンがリズムをコントロールする機能として働くことを示します。

NOTE

- 本書中では、液晶画面の図が機能説明や操作説明などと共に掲載されています。これらの図は、それぞれの説明の中で一例として挙げているもので、数値や文字表示などは本体と一致しない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 液晶表示素子はその特性上、見る角度によってコントラストが変わります。本機ではイスに座ったときの演奏姿勢で見やすいように初期設定されています。なお、お客様のお好みでコントラストを調整することはできません。

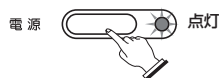
すぐ使いたい方に



本機に内蔵の100曲の自動演奏曲を、液晶画面に表示される鍵盤ガイドに従って弾きながら、3つのステップでマスターできます。ここではステップ1、2を使って演奏してみましょう。

1 電源ボタンを押して電源をオンにします。

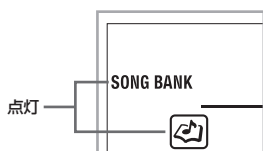
- 電源ランプが点灯します。



2 モードスイッチを“ノーマル”の位置に合わせます。



3 ソングバンクボタンを押します。



4 ソングバンク/カラオケリストからお好きな曲を選び、数字ボタンで選んだ曲の番号(2桁)を押します。

- ソングバンク/カラオケリストは、巻末にも記載されています(54ページ)。
- 例：“46アロハ・オエ (ALOHA OE)”の場合は、“4→6”の順番に押します。



5 ステップ1ボタンまたはステップ2ボタンを押します。

- カウントが鳴り待機状態になります。初めに押さえるべき鍵盤が画面上で点滅します。

6 メロディーを弾いてみましょう。

- 液晶表示に押さえるべき鍵盤、指使い、音の高さが表示されます。



- 操作5でステップ1を押したとき
- 鍵盤を押してください。
- メロディーを弾く速さに合わせて、伴奏(または左手パート)がついていきます。
- 画面上で点灯していない鍵盤を押してもメロディーが鳴ります。
- 操作5でステップ2を押したとき
- 画面上で点灯している鍵盤を押してください。
- 点灯している間、鍵盤を押さえます。
- (ピアノバンクの曲を選んだときは、鍵盤を押すと同時に点灯が消えます。)
- 次に押さえる鍵盤が画面上で点滅します。
- 正しい鍵盤を押さえて弾くと、伴奏(または左手パート)がついてきます。

7 レッソンを途中で止めるときは、演奏/停止ボタンを押します。

ピアノ曲を弾きたいときには

- 上記手順の操作3で、ピアノバンクボタンを押します。
 - 画面上に“PIANO BANK”とアイコンが点灯します。
- ピアノバンクリストからお好きな曲を選び、数字ボタンで曲の番号(2桁)を押します。
 - ピアノバンクリストは、巻末にも記載されています(54ページ)。
- 引き続き、操作5以降を行います。

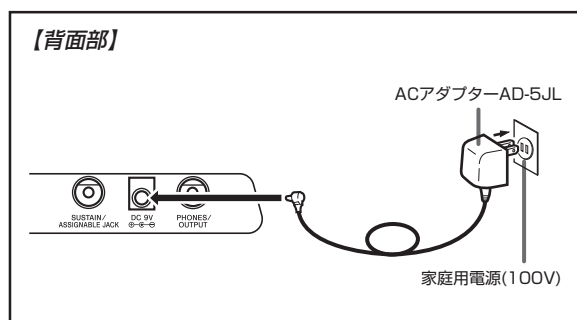
電源について

本機は家庭用 100V 電源、電池が使える 2 電源方式です。
ご使用後は、必ず電源を切ってください。

家庭用 100V 電源で使うときには

本機指定の AC アダプターを接続してください。

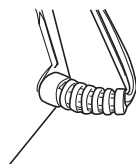
本機指定 AC アダプターの型式 : AD-5JL



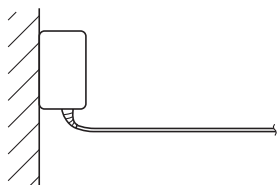
コード部の断線防止のため、次の点にご注意ください。

<使用時>

- コードを強く引っ張らない
- コードを繰り返し引っ張らない
- コードの根元部分を折り曲げない



- コードをピンと張った状態で使用しない

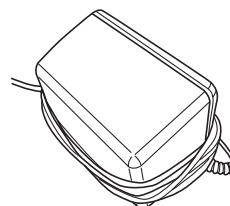


<移動時>

- 本体を移動させる場合は、必ず AC アダプター本体をコンセントから外す

<保管時>

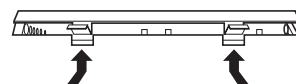
- コードは図のように AC アダプター本体に巻き付けず、束ねてまとめる



電池で使うときには

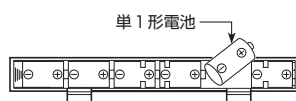
電池を入れる前には、必ず電源を切ってください。

- 1 本機底面部の電池ケースのフタをはずします。

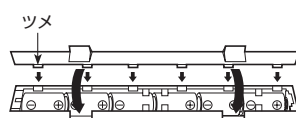


- 2 単 1 形電池 6 本を入れます。

- ⊕ ⊖ の向きに注意してください。



- 3 電池ケースの穴にツメを差し込み、電池ケースのフタを閉じます。



NOTE

- 電源を入れたまま電池を交換すると、正常に機能しない場合があります。この場合、一度電源を切ってから再び電源を入れ直してください。

電池について

- 電池持続時間は、通常演奏にて下記の通りです。

- マンガン電池使用時……約 9 時間※

※ 常温にて、適切な音量で使用した場合の標準値です。大きめの音量や極端な低温下で使用すると、電池持続時間が短くなります。

⚠ 警告

電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災・けがの原因となります。次のことは必ずお守りください。

- 分解しない、ショートさせない
- 加熱しない、火の中に投入しない
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない
- 種類の違う電池を混ぜて使用しない
- 充電しない
- 極性（⊕ と ⊖ の向き）に注意して正しく入れる

**⚠ 注意**

電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災・けがの原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。

- 本機で指定されている電池以外は使用しない
- 長時間使用しないときは、本機から電池を取り出しておく



オートパワーオフ機能

オートパワーオフ機能について

電源を入れたまま、本機を放置すると、自動的に電源が切れる機能です。

無駄な電力消費を防ぐ自動節電機能で、操作完了後約 6 分で自動的に電源が切れます。

この場合、電源ボタンを押すと、再び電源が入ります。

NOTE

- アダプターを使用しているときは、オートパワーオフ機能は動きません。

オートパワーオフ機能をキャンセルするには

トーンボタンを押したまま、電源を入れます。

NOTE

- このときは、放置しておいても電源が切れたりすることはありませんので、状況に応じてご利用ください。
- 電源を入れ直すとオートパワーオフ機能が働くようになります。

メモリー内容について

ソングメモリー内容の保持

ソングメモリー機能を使って本機に記憶させた内容は、電源ボタンの操作やオートパワーオフ機能の働きで電源が切れた後も保たれます。

電源の役割

ソングメモリーの内容は、本機への電源供給が続いている限り保たれます。電池を入れずに AC アダプターを抜いたり、電池作動中に電池が消耗した場合など、本機への電源供給が絶たれると、各設定は初期状態に戻り、記憶内容は消去されます。

記憶内容を保つためには

本機への電源供給が途切れると、記憶内容は消去されます。記憶内容を保つためには、下記の事項を守ってください。

- 電池交換は、AC アダプターを接続した状態で行ってください。
- AC アダプターを抜くときは、消耗していない電池を入れておいてください。

なお、上記の操作は電源ボタンで電源を切ってから行ってください。

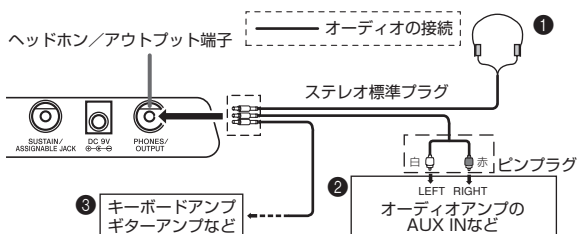
接続について

ヘッドホン／アウトプット端子について

準備

- 接続の際は、本機の全体の音量を（接続する機器側に音量調節があればそちらも）絞っておき、接続後、適切な音量にしてください。

【背面部】



●ヘッドホンをつなぐには（図①）

内蔵スピーカーからは音が出なくなり、夜間なども周囲に気がねなく演奏を楽しめます。

●オーディオ機器と接続するには（図②）

市販の接続コード（標準プラグ×1、ピンプラグ×2）で図のように接続します。その際、片側（本機につなぐ側）がステレオ標準プラグのものをご利用ください。（モノラルプラグでは、ステレオ出力の片側分の音しか出ません。）通常はオーディオ機器側のインプットセクターで、接続した端子（AUX IN等）に切り替えます。オーディオ機器の取扱説明書もよくお読みください。

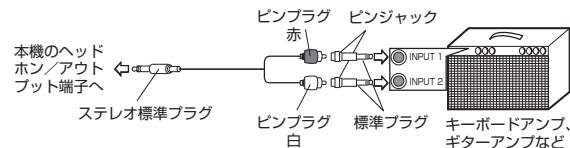
●楽器用アンプと接続するには（図③）

相手側の機器に応じて、市販の接続コード*を使用します。

※本機につなぐ側：ステレオ標準プラグのもの
アンプにつなぐ側：左右両チャンネルの信号が入るようにする。
（どちらが欠けても、ステレオ出力の片側分の音しか出ません。）

楽器用アンプなどと接続するとき、音量は本機の側を小さめにし、アンプ側で調節してください。

【接続例】

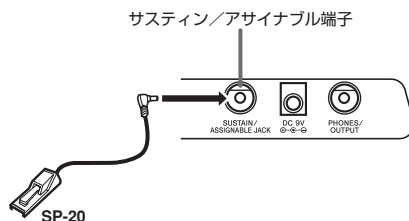


コンピューターとの接続について

コンピューター（ソフトウェアシーケンサー）やシーケンサー（ハードウェアシーケンサー）に接続して使用することもできます（42ページ「パソコンとの接続について」参照）。

サスティン／アサイナブル端子について

サスティン／アサイナブル端子にサスティンペダル（SP-3またはSP-20）を接続すると、下記のような使い方ができます。それぞれの設定方法については、「サスティン／アサイナブル端子の設定」（45ページ）をご参照ください。



●サスティンペダルとして使うと

- ピアノなど減衰音では…ピアノのダンパーペダル同様、鍵盤で弾いた音に余韻の残る効果。
- オルガン系の持続音では…ペダルを踏んでいる間、鍵盤で弾いた音が鳴り続ける「ホールド効果」。

●ソステヌートペダルとして使うと

- サスティンペダルと同様の効果が、鍵盤で弾いた音にかかります。
- サスティンペダルとの違いは効果をかけるタイミングにあります。
- 鍵盤を押してから、その鍵盤を離す前にペダルを踏めば、その音に対してのみ効果がかかります。

**●ソフトペダルとして使うと**

鍵盤で弾いた音の音色が小さくなります。

●リズムのスタート/ストップとして使うと

ペダル操作で、リズムのスタート/ストップボタンと同じ働きをします。

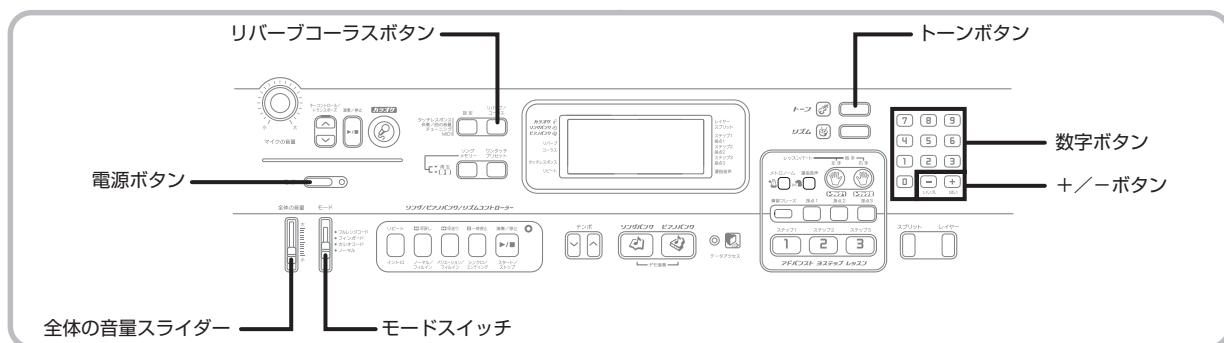
マイク端子について

マイク端子への接続については、25ページの「マイクを使って歌ってみましょう」を参照してください。

付属品・別売品について

付属品や別売品は、必ず本機指定のものをご使用ください。指定以外のものを使用すると、火災・感電・けがの原因となることがあります。

基本的な操作をしてみましょう



ここでは本機の基本操作について説明します。

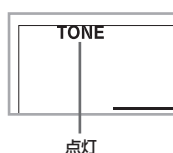
音を出してみましょう

- 1 電源ボタンを押します。
- 2 モードスイッチを“ノーマル”の位置に合わせます。
- 3 全体の音量スライダーを調節します(弾く前は小さめにしておきましょう)。
- 4 鍵盤を弾いてみましょう。
 - 電源を入れた直後は、ソングバンクモードになります。鍵盤の音色は、“000 ステレオグランドピアノ”になります。

音色を選ぶには

本機には500種類の音色が内蔵されています。ここで、どんな音色が入っているのかを試してみましょう。

- 1 トーンリストから鳴らしたい音色を選び、その番号を確認します。
 - 本体上のトーンリストでは、音色名が省略されています。巻末の「トーンリスト」(47ページ)に全音色が記載されています。
- 2 トーンボタンを押します。



- 3 数字ボタンを使って、音色の番号を数字(3桁)で入力します。

例：“106 アコースティックベース (ACOUSTIC BASS)”
なら、“1→0→6”と入力します。



NOTE

- 音色は、必ず3桁で指定してください(例：032 = 0→3→2)。
1桁目または2桁目の入力後、何も入力しないと、数秒後に元の音色番号表示に戻ります。
- 音色表示中に+/- ボタンで音色番号を1つつ切り替えて呼び出すこともできます。
- 音色番号490～499のドラムセットは、鍵盤ごとに異なる打楽器が割り当てられています。(鍵盤上の打楽器イラストおよび55ページ参照)

同時発音数について

本機は、同時に最大32音まで発音します。ただし、一部の音色では2種類の音色を組み合わせるため最大16音になるものもあります。

- リズムや自動伴奏が鳴っているときは、鍵盤での演奏音の同時発音数が少なくなります。

音に効果(エフェクト)をかけるには

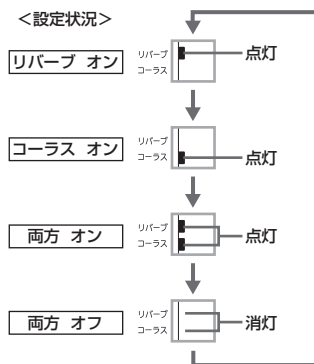
本機には、以下の2種類のエフェクトがあります。それぞれオン/オフ、4タイプから設定できます。

リバーブ・・・残響の効果

コーラス・・・音が広がるような効果

① リバーブ/コーラスボタンを押すごとに、設定が切り替わります。

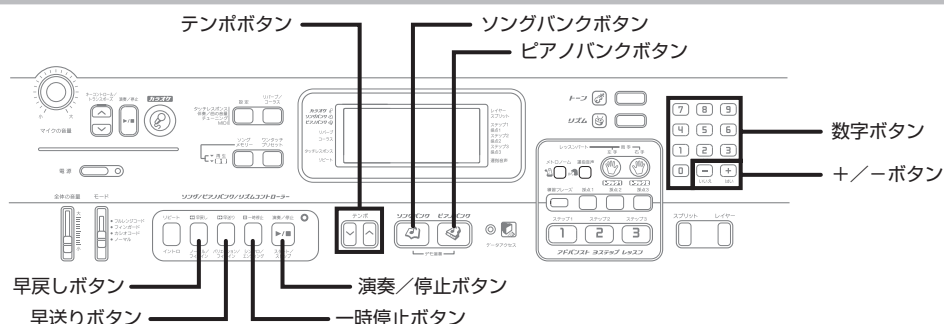
- エフェクトの設定状況は、画面上のリバーブ、コーラスインジケータで確認できます。



② リバーブ、コーラスインジケータを点灯させ、数秒以内に数字ボタンまたは+/-ボタンを使って、各エフェクトのタイプを選びます。

リバーブ	0 : Room 1
	1 : Room 2
	2 : Hall 1
	3 : Hall 2
コーラス	0 : Chorus 1
	1 : Chorus 2
	2 : Chorus 3
	3 : Chorus 4

内蔵曲を鳴らしてみましょう



本機は 100 種類の自動演奏曲を内蔵しています。その中からお好きな曲を選んで、聴いたり、練習したり、歌ったりできます。内蔵曲は、次のように 2 つのグループにわかれています。

- ソングバンク／カラオケグループ：50 曲
自動伴奏曲です。マイクを接続してカラオケモードにしたときは、ボーカル曲*として歌うことができます。
※ソングバンクモード時にくらべて、メロディー・パートの音量が小さくなり、音色が歌のガイドとして聴きやすい音色に変更されます。
- ピアノバンクグループ：50 曲
ピアノ曲です。練習曲集（20 曲）と名曲集（30 曲）にわかれています。

内蔵曲に加えて、パソコンからダウンロードした曲を再生することもできます（43 ページ参照）

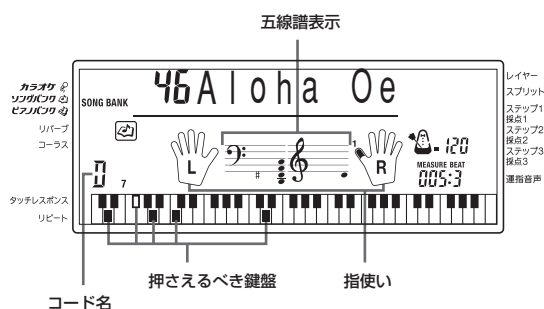
- 3 数字ボタンで、曲の番号（2 桁）を入力します。
例：“46 アロハ・オエ（ALOHA OE）”なら“4→6”と入力します。



NOTE

- 電源を入れたときは 00 番の曲が選ばれています。
- 曲番号は、+／−ボタンでも指定できます。

- 4 演奏／停止ボタンを押すと自動演奏が始まります。



- 5 演奏／停止ボタンを押すと自動演奏が止まります。
● 演奏を止めるまで、同じ曲が繰り返し演奏されます。

ソングバンクの曲を聴いてみましょう

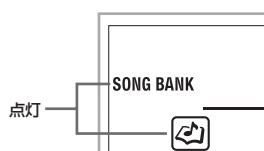
準備

- 全体の音量（14 ページ）を調節します。

- 1 ソングバンク／カラオケリストから曲を選び、その番号を確認します。

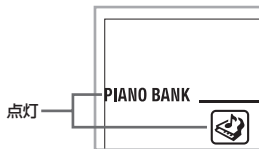
- ソングバンク／カラオケリストは、巻末にも記載されています（54 ページ）。

- 2 ソングバンクボタンを押してソングバンクモードにします。



ピアノバンクの曲を聴いてみましょう

- 1 ピアノバンクリストから曲を選び、その番号を確認します。
●ピアノバンクリストは、巻末にも記載されています(54ページ)。
- 2 ピアノバンクボタンを押して、ピアノバンクモードにします。



NOTE

- ピアノバンクボタンを押すとメイン音色がステレオピアノ(音色番号000)になります。

- 3 数字ボタンで、曲の番号(2桁)を入力します。
例: "44 喜びの歌(ODE TO JOY)" なら、"4→4" と入力します。



NOTE

- 電源を入れたときは00番の曲が選ばれています。
- 曲番号は、+/- ボタンでも指定できます。

- 4 演奏/停止ボタンを押すと、演奏が始まります。
- 5 演奏/停止ボタンを押すと演奏が止まります。
●演奏を止めるまで、同じ曲が繰り返し演奏されます。

曲のテンポを調節するには

曲を選んだ直後には、その曲のおすすめのテンポが設定されています。曲の演奏中、テンポの値(1分間に演奏される4分音符の数)は30~255の範囲で自由に調節できます。

- 1 テンポボタンを押します。
 へ...数値が増える(テンポが速くなる)
 へ...数値が減る(テンポが遅くなる)
 ●テンポ: 1分間に演奏される4分音符の数です。



NOTE

- テンポ値の点滅中は、数字ボタン※、+/- ボタンでも調節できます。
※"090"のように3桁で入力します。
- テンポボタンの へ/へ ボタンを同時に押すと、現在選ばれている曲のおすすめのテンポに戻ります。
- ピアノバンクの曲をおすすめのテンポで演奏しているときは、曲調に変化をつけるためにテンポが変化します。テンポを調節すると、一定のテンポで演奏します。

曲を一時停止するには

曲の演奏中に一時停止ボタンを押すと、演奏が一時的に停止します。もう一度ボタンを押すと、止めた位置から演奏を再開できます。

- 1 曲の演奏中に一時停止ボタンを押します。
●曲の演奏が止まります。
- 2 もう一度、一時停止ボタンを押すと、曲が止まった位置から演奏を再開します。

曲を早戻しするには

現在演奏している位置から前の方向へ1小節単位で移動します。

- 1 曲の演奏中(または一時停止中)に早戻しボタンを押し続けます。
 ●1小節単位で早戻しを始めます。
 ●早戻し中の小節数と拍数を表示します。



- ② 早戻しボタンを離すと、その位置から曲の演奏を始めます。

NOTE

- 演奏／停止ボタンで曲を止めた場合は、早戻しの操作が行えません。
- 再生処理の都合上、早戻しボタンを押してから早戻しが始まるまでに、時間がかかることがあります。

曲を早送りするには

現在演奏している位置から後の方向へ 1 小節単位で移動します。

- ① 曲の演奏中（または一時停止中）に早送りボタンを押し続けます。

- 1 小節単位で早送りを始めます。
- 早送り中の小節数と拍数を表示します。



小節数 拍数

- ② 早送りボタンを離すと、その位置から曲の演奏を始めます。

NOTE

- 演奏／停止ボタンで曲を止めた場合は、早送りの操作が行えません。

フレーズを繰り返し聴くには

曲の演奏中に小節単位で、特定のフレーズ（区間）を繰り返し再生させることができます。

- ① 曲の再生中に、リピートの開始点にしたい小節でリピートボタンを押します。

- 画面のリピートインジケータが点滅します。

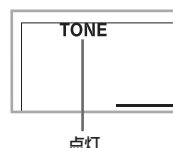
- ② リピートの終点（折り返し点にしたい小節）で、もう一度リピートボタンを押します。

- リピートを解除するには、もう一度リピートボタンを押して、画面のリピートインジケータを消灯させます。

メロディーの音色を変えるには

本機の音色の中から、曲のメロディーの音色を選ぶことができます。音色の変更は、曲の演奏中でも、一時停止中でも行えます。

- ① トーンボタンを押します。



- ② トーンリストから音色を選び、数字ボタンで音色番号を入力します。

例：“124 バイオリン（VIOLIN）”なら、1→2→4 と入力します。



NOTE

- +／- ボタンでも音色を切り替えられます。
- ピアノバンクの曲（両手演奏の曲）については、左右のパートとも同じ音色が割り当てられます。
- 同じ曲をもう一度選び直すと、あらかじめその曲に設定されている音色に戻ります。

全曲を通して聴くには

100 種類の内蔵曲を、すべて通して聴くことができます。

- ① ソングバンクボタンとピアノバンクボタンを同時に押します。

- ソングバンクの 00 番の曲からピアノバンク曲の順に、すべての曲を通して自動演奏します。

- ② 演奏／停止ボタンを押して、自動演奏を停止します。

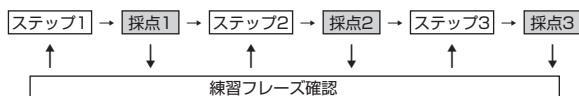
NOTE

- 全曲を通して聴いているとき、数字ボタンまたは +／- ボタンを押すと好きな曲を選んで聴けます。
- 全曲を通して聴いているとき、演奏中の曲のメロディーで使用されている音色で鍵盤演奏が楽しめます。

内蔵曲を練習してみましょう(アドバンスト3ステップレッスン)

本機のアドバンスト3ステップレッスンを使って、内蔵曲やパソコンからダウンロードした曲(43ページ参照)を練習し、できばえを採点することができます。

<レッスンの流れ>



3ステップレッスン機能について

3ステップレッスンは、内蔵曲を3つのステップに分けて練習していくための機能です。

ステップ1：弾くタイミングを覚えます 21 ページ

ステップ2：弾く鍵盤、指使いを覚えます 22 ページ

ステップ3：普通の速さで弾いてみましょう 22 ページ

練習できるパート

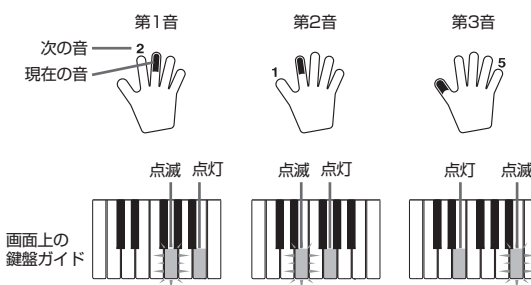
3ステップレッスンでは、右手、左手、両手のすべてのパートを練習できます。

3ステップレッスンでの液晶表示について

3ステップレッスンで自動伴奏の曲を選んでいるとき、液晶表示鍵盤部分と五線譜部分で、音の高さ、音の長さが表示されます。同時にその音符を弾くための指使いを液晶表示で確認できます。それぞれの見方は次の通りです。

- 音の高さ …… 画面上で現在点灯している鍵盤が押さえるべき鍵盤です。音の高さは五線譜の表示でも確認できます。指使いの液晶表示は押さえる指の位置が点灯します。
- 音の長さ …… 画面上の鍵盤が点灯してから消灯するまでの時間が、その音の長さになります。五線譜や指使いの表示も同じ間だけ点灯します。
- 次の音 …… 画面上の点滅している鍵盤が、次に押さえる鍵盤です。指使いの表示は次に押さえる指の番号が点灯します。
- 同じ音の高さが連続する場合
…………… 画面上の鍵盤が前の音の音符の長さだけ点灯した後、一瞬消灯して再び点灯します。五線譜や指使いの表示も同様に点灯します。

例：3、2、1の指の順で弾いた場合



NOTE

- ピアノバンクの曲のステップ1と2では、音の長さのガイドは行いません。点灯した鍵盤を押さえると同時に消灯し、次に押さえるべき鍵盤が点滅します。
- ピアノバンクの曲のステップ3では音の長さも鍵盤ガイドで示されます。この場合、点灯している鍵盤が押さえる鍵盤で、次に押さえる鍵盤は点滅しません。
- ステップ3では次の音の指番号は表示しません。現在の音の指番号を表示します。

3ステップレッスンのテンポ設定について

3ステップレッスンのテンポは、「曲のテンポを調節するには」(17ページ)の方法で変えることができます。

採点機能について

3ステップレッスンのステップ1、2、3で練習した成果を100点満点で採点してくれる機能です。採点モードで演奏中も、画面上や音声で演奏の評価を確認できます。

採点モード中の画面表示について

レベルインジケータ（9段階）：現在の演奏評価が一目でわかります。インジケータの点灯が多いほど、得点が高いことを表します。

例：50点の場合

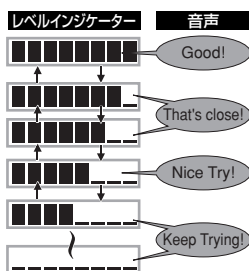


星マーク：採点モード中、各音符ごとにタイミングのずれ具合を知らせてくれます。星マークの点灯が少ないほど、タイミングがずれていることを表します。



音や声のガイドについて

鍵盤を押すタイミングがずれると、演奏している音色が違う音色に変わり、タイミングが悪かったことを知らせてくれます。また採点モード中、現在の演奏に対する評価のランクを音声でも知らせてくれます。ランクが上下しそうな場合にも、効果音で知らせてくれます。



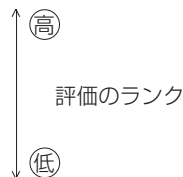
正しい鍵盤を押せず、しばらくの間、演奏が止まってしまった場合

採点結果について

曲の始めから最後まで演奏を採点し、総合得点と評価ランクを画面に表示します。得点が高い場合には、効果音が鳴ります。

<評価ランクの表示と効果音>

画面表示	効果音
"Bravo!"	拍手と歓声
"Great"	拍手
"Not bad!"	無し
"Again!"	無し



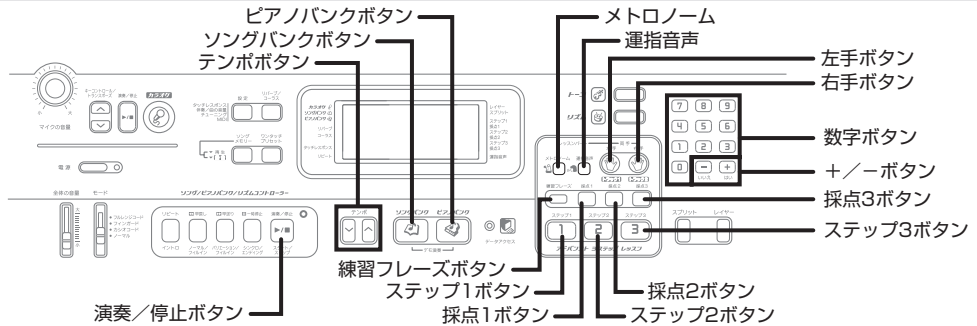
- "****" 採点を途中で止めた場合に表示されます

NOTE

- 満点の場合は、採点結果の表示前に "Perfect!" と表示されます。
- 採点モード中に演奏／停止ボタンを押して演奏を中断した場合は、その時点の得点だけが表示されます。評価ランクの表示や効果音はありません。

練習&採点で曲をマスターしてみよう

3ステップレッスン機能と採点機能を交互に利用して、曲をマスターしてみましょう。



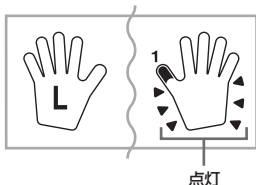
ステップ1:弾くタイミングを覚ええます

鍵盤を弾くタイミングを覚えるレッスンです。ここではガイドの点灯する鍵盤にタイミングを合わせて、鍵盤のいずれか1つを続けて押すだけで演奏できます。押しまちがいを気にせずに、鍵盤を弾くタイミングだけ覚えましょう。

- 1 レッスンする曲を選びます。
- 2 右手ボタンまたは左手ボタンを押して、練習したいパートを選びます。
〈両手を同時に練習したい場合〉
 - 右手ボタンと左手ボタンを同時に押します。
 - 選んだパートに対応して、画面上の手のL、Rの文字表示が消灯します。
- 3 ステップ1ボタンを押して、ステップ1のレッスンを開始します。



- レッスンをするパートの手の印の周りにはドットが点灯します。

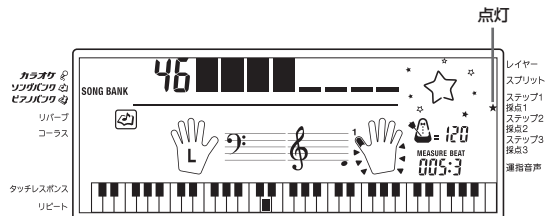


- カウントの後、(前奏のある曲は前奏に続き)1音目の待機状態になります。
- 片手パートのみをレッスンパートに選んでいる場合は、指番号が音声でガイドされます(「運指音声」23ページ参照)。

- 4 鍵盤のいずれか1つを続けて押して、演奏してみましょう。
 - カウント中および前奏中は、液晶画面に初めに押さえる鍵盤が点滅します(演奏中は次に押さえる鍵盤が点滅します)。弾くタイミングになると、鍵盤のガイドは点滅から点灯に変わります。
 - 伴奏(または左手パート)は、次の鍵盤を押さえるまで待つてくれます。
 - 誤って複数の鍵盤を続けて押すと、押した鍵盤の数だけ音が進行しますのでご注意ください。ただし、複数の鍵盤を同じタイミングで押した場合は、1つしか音は進みません。
- 5 レッスンを途中で止めるときは、演奏/停止ボタンを押します。

採点1:ステップ1での練習成果の確認

- 1 採点1ボタンを押します。
 - 画面上の採点1インジケータが点灯します。



- カウントの後、採点モードになります。

2 画面表示や音声を目安にして、演奏してみましょう。

- 採点を途中で止めるときは、演奏／停止ボタンを押します。そこまでの演奏に対する得点のみ、画面表示されます（評価ランクは“****”が表示されます）。

3 演奏が終了すると、採点結果を表示します。

- 評価ランクの表示と効果音については、20ページの「採点結果について」を参照してください。
- 最も苦手な箇所（点数の低い箇所）を重点的に練習することができます。23ページの「練習フレーズ機能について」を参照してください。
- ソングバンクボタンまたはピアノバンクボタンを押すと、曲の選択画面に戻ります。



ステップ2：弾く鍵盤、指使いを覚えます

音を正しく鍵盤で弾くレッスンです。指使い（運指）を液晶表示で確認しながら、ガイドが示す通りに弾いてみましょう。伴奏（または左手パート）はメロディー（または右手パート）を正確に弾くまで待ってくれますので、最初は自分のペースでゆっくり弾いてみましょう。

1 レッスンする曲を選びます。

2 右手ボタンまたは左手ボタンを押して、練習したいパートを選びます。

＜両手を同時に練習したい場合＞

- 右手ボタンと左手ボタンを同時に押します。
- 選んだパートに対応して、画面上の手のL、Rの文字表示が消灯します。

3 ステップ2ボタンを押して、ステップ2のレッスンを開始します。



- カウントの後、（前奏のある曲は前奏に続き）1音目の待機状態になります。
- 片手パートのみをレッスンパートに選んでいる場合は、指番号が音声でガイドされます（「運指音声」23ページ参照）。

4 画面の鍵盤表示に合わせて演奏してみましょう。

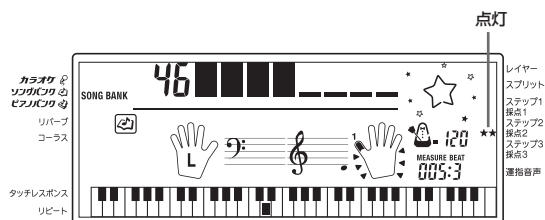
- カウント中および前奏中は初めに押さえる鍵盤が点滅します（演奏中は次に押さえる鍵盤が点滅します）。弾くタイミングになると、鍵盤のガイドは点滅から点灯に変わります。
- 両手演奏曲で複数の鍵盤が点灯しているときは、それらの鍵盤をすべて押さえたときに曲が進行します。

5 レッスン途中で止めるときは、演奏／停止ボタンを押します。

採点2：ステップ2での練習成果の確認

1 採点2ボタンを押します。

- 画面上の採点2インジケーターが点灯します。



- カウントの後、採点モードになります。

※以降の操作は、前項の「採点1」と同じです。

ステップ3：普通の速さで弾いてみましょう

ステップ2で練習した曲を普通の速さで弾くレッスンです。押さえる鍵盤はガイドで示されますが、伴奏は待たずに一定のテンポで進行します。

1 レッスンする曲を選びます。

2 右手ボタンまたは左手ボタンを押して、練習したいパートを選びます。

＜両手を同時に練習したい場合＞

- 右手ボタンと左手ボタンを同時に押します。
- 選んだパートに対応して、画面上の手のL、Rの文字表示が消灯します。

- ③ ステップ3ボタンを押して、ステップ3のレッスンを開始します。



- 伴奏（左手パート）が普通の速さで演奏されます。

- ④ ガイドに合わせて演奏してみましょう。
- ⑤ レッスンを途中で止めるときは、演奏／停止ボタンを押します。

採点3：ステップ3での練習成果の確認

- ① 採点3ボタンを押します。
- 画面上の採点3インジケータが点灯します。
 - カウントの後、採点モードになります。

※以降の操作は、前項の「採点1」と同じです。

練習フレーズ機能について

採点機能で最も点数の低かった箇所を重点的に練習することができます。

- ① 採点結果が表示された後、練習フレーズボタンを押します。



- 練習フレーズモードになり、採点結果から一番点数の低かった得点とその小節番号（開始小節番号～終了小節番号）が画面に表示されます（練習フレーズ）。

NOTE

- 練習フレーズ結果が無い場合は、「***-***」と表示されます。
- 練習フレーズ箇所の情報は、曲を変更したり、他のモードに変更すると消去されます。

練習フレーズを再生するには

- ① 練習フレーズが画面に表示されているときに、演奏／停止ボタンを押します。
- フレーズの開始小節から曲が再生されます。
 - そのフレーズだけ、繰り返し再生されます。
 - 再生を止めるには、演奏／停止ボタンを押します。

NOTE

- 曲によってはフレーズの頭出しに数秒かかる場合があります。

練習フレーズを練習するには

- ① 練習フレーズが画面に表示されているときに、ステップ1～3ボタンを押します。
- フレーズの開始小節から、押したボタンに応じたステップで練習できます。
- ② 鍵盤を弾いてみましょう。
- そのフレーズだけ、繰り返し再生されます。
 - ステップ練習を止めるには、演奏／停止ボタンを押します。

運指音声（しゃべる運指）

指番号を音声でガイドします。ステップ1あるいは2をレッスン中で、片手パートのみを選択しているとき、弾くべき鍵盤の指番号を喋っていきます。たとえば、親指なら「One（ワン）」と、親指・中指・小指なら「One（ワン）」「Three（スリー）」「Five（ファイブ）」と順にしゃべってガイドする機能です。

運指音声は、弾くべきタイミングになっても鍵盤が押されなかった場合にだけガイドされます。

<運指音声ガイド>

- One（ワン）：指番号1／親指
- Two（ツー）：指番号2／人さし指
- Three（スリー）：指番号3／中指
- Four（フォー）：指番号4／薬指
- Five（ファイブ）：指番号5／小指

運指音声をオン／オフするには

運指音声ボタンを押して、運指音声のオン／オフを切り替えます。

- 画面上に運指音声のインジケータが点灯しているときは、運指音声は鳴りません。



NOTE

- 採点中は、運指音声ガイドを使用できません。
- 採点機能を終了すると、運指音声は採点モードに入る前の設定に戻ります。

メトロノームを使うには

本機はメトロノーム音を鳴らすことができます。メトロノーム音には小節の1拍目に鳴るベル音と、その他の拍に鳴るクリック音があります。伴奏（リズム）の無い曲の練習に活用できます。

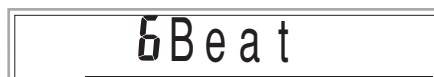
1 メトロノームボタンを押してメトロノーム音を鳴らします。

- 画面上の“Beat”表示が点灯します。5秒以内に操作2を行ってください。



2 数字ボタンまたは＋／－ボタンで拍子を決めます。

- 0、2、3、4、5、6拍子が設定できます。



NOTE

- 0拍子を選んだ場合は、ベル音は鳴らず、クリック音のみが鳴ります。拍子数にかかわらず練習するのに便利です。

3 テンポボタンを押してテンポを決めます。

- △…数値が増える（テンポが速くなる）
- ▽…数値が減る（テンポが遅くなる）



NOTE

- テンポの数値の点滅中は、数字ボタン※、＋／－ボタンでも調節できます。
※“090”のように3桁で入力します。
- テンポボタンの△／▽ボタンを同時に押すと、現在指定されているリズムや内蔵曲のお勧めのテンポになります。

4 メトロノームボタンを押すとメトロノーム機能がオフになります。

NOTE

- ステップレッスンのステップ1、ステップ2ではメトロノーム機能は使用できません。
- メトロノーム機能がオンのときに、伴奏を使用していない自動演奏曲またはステップレッスンのステップ3のみを開始するとメトロノーム音を鳴らしながら自動演奏曲を演奏することができます。そのとき、拍子は自動演奏曲の推奨の設定に変わります。
- 伴奏を使用していない自動演奏曲またはステップレッスンのステップ3のみを開始中にメトロノーム機能をオンにすると、メトロノーム音を鳴らしながら自動演奏曲を演奏することができます。このとき、拍子は自動演奏曲の推奨の設定に変わります。

ピアノバンクボタンについて

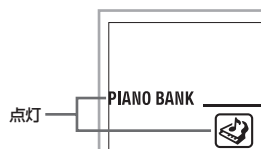
ピアノバンクボタンを押すと、ワンタッチでピアノ音色とピアノ曲が選択されます。

<設定内容>

音色：“000 ステレオグランドピアノ”

操作手順

1 ピアノバンクボタンを押します。



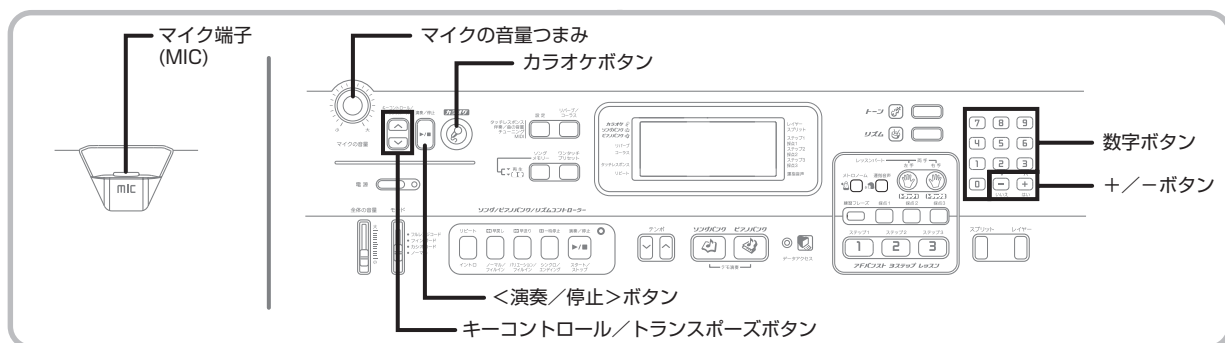
2 鍵盤を弾いてみましょう。

- ピアノの音色で演奏できます。

3 曲の演奏を聴きたい場合には、演奏／停止ボタンを押します。

- 同じ曲が繰り返し演奏されます。
- 演奏を止めるには、もう一度演奏／停止ボタンを押します。

マイクを使って歌ってみましょう



マイク端子に市販のマイクを接続すれば、ソングバンク／カラオケグループの曲やパソコンからダウンロードした曲 (43 ページ) による演奏でカラオケが楽しめます。

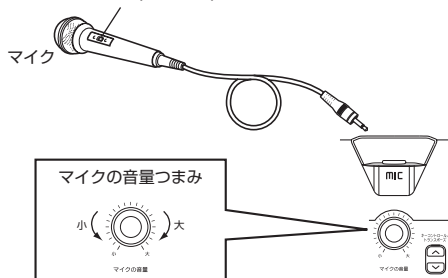
マイク端子について

準備

- マイクを接続するときはマイクボリュームを絞っておき、接続後、適切な音量にしてください。

- 1 マイクを接続するときはマイクの音量つまみを“小”の方向に絞っておきましょう。
- 2 マイクのオン/オフ (ON/OFF) スイッチを“オン (ON)”にします。
- 3 マイクの音量つまみで適切な音量に調整しましょう。

マイクのオン/オフ (ON/OFF) スイッチ



重要

- マイクを使用しないときは、オン/オフ (ON/OFF) スイッチを“オフ (OFF)”にして、マイクをマイク端子から抜いてください。

●マイクの推奨タイプ

ダイナミックマイク (標準プラグ)

●ハウリングについて

下記のようなことを行くと、キーンという音 (ハウリング) が発生します。

- マイクを手でおおう。
- マイクをスピーカーに近づける。

このようなときは、マイクの柄の部分を持つようにし、マイクをスピーカーから遠ざければ鳴りやみます。

●ノイズについて

蛍光灯などの近くでマイクを使用するとノイズ (雑音) が発生する場合があります。このような時は、蛍光灯などのノイズを発生させている場所からマイクを離すことでノイズを拾わず、ノイズは鳴らなくなります。

操作手順

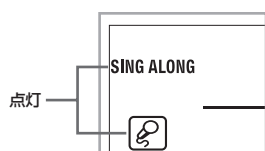
準備

- 全体の音量（14ページ）、伴奏／内蔵曲の音量（41ページ）、マイクの音量つまみ（25ページ）を調節します。

1 ソングバンク／カラオケリストから曲を選び、その番号を確認します。

- ソングバンク／カラオケリストは、巻末にも記載されています（54ページ）。

2 カラオケボタンを押してカラオケモードにします。



3 数字ボタンで、曲の番号（2桁）を入力します。

例：「46 アロハ・オエ（ALOHA OE）」なら「4→6」と入力します。

NOTE

- 電源を入れたときは、00番の曲が選ばれています。
- 曲番号は、＋／－ボタンでも指定できます。

4 <演奏／停止>ボタンを押すと、自動演奏が始まります。

- マイクを使って、曲にあわせて歌ってみましょう。
- カラオケモードはソングバンクモードと曲は同じですが、ソングバンクモード時での演奏にくらべてメロディーパートの音量が小さくなっています。音色も歌のガイドとして聴き易い音色に変更されます。

5 キーコントロール／トランスポーズボタン（Λ／V）を押して、曲全体の音の高さを変更できます。

- Λ…半音単位で音が上がります。
- V…半音単位で音が下がります。

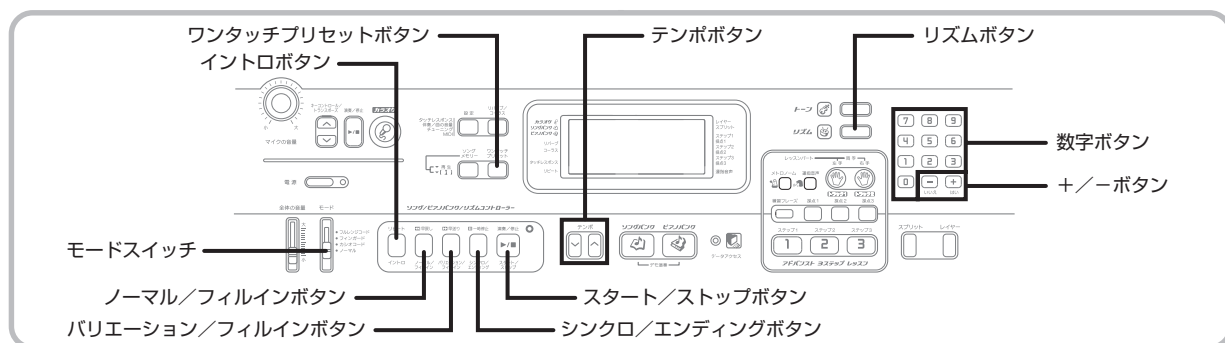
6 <演奏／停止>ボタンを押すと、自動演奏が止まります。

- 演奏を止めるまで、同じ曲が繰り返し演奏されます。

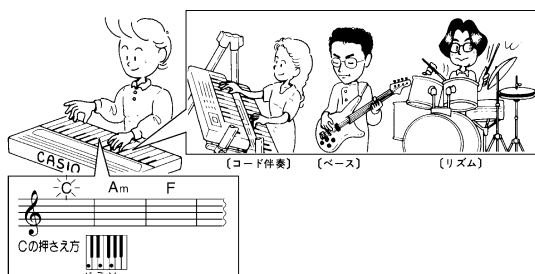
NOTE

- 操作2でキーコントロール／トランスポーズボタンのVとΛを同時に押すと、「00」になります。

自動伴奏を鳴らしてみましょう



本機では曲に出てくるコードを押さえることで、ベースパート（低音部）とコード伴奏パートを鳴らすことができます。これらのパートはリズム（打楽器音）と連動しており、リズムの種類ごとに、その雰囲気合った音色が鳴ります。これらの伴奏に合わせて右手でメロディーを弾けば、一人でもアンサンブル演奏のような楽しさが味わえます。



③ 数字ボタンで、リズムの番号を数字（3桁）で入力します。

例：「075 ルンバ (RHUMBA)」なら「0」→「7」→「5」と入力します。



NOTE

- リズム番号は、+/- ボタンでも指定できます。
- リズムの中には、コード伴奏だけで構成されていてドラムなどのリズム音色が入っていないものもあります。これらのリズムは、カシオコード、フィンガード、フルレンジコードのいずれかが選ばれた状態でないと、発音しません。

リズムを選ぶには

本機にはロック、ポップス、ジャズなど、120種類のリズムが搭載されています。

① リズムリストから鳴らしたいリズムを選び、その番号を確認します。

- 本体上のリズムリストでは、リズム名が省略されています。巻末の「リズムリスト」(53ページ) に全リズムが記載されています。

② リズムボタンを押します。



リズムを鳴らすには

選択したリズムをスタートさせて鍵盤演奏が楽しめます。

① モードスイッチを「ノーマル」の位置に合わせます。

② スタート/ストップボタンを押します。

- 選ばれたリズムが鳴り始めます。

③ スタート/ストップボタンを押すと停止します。

NOTE

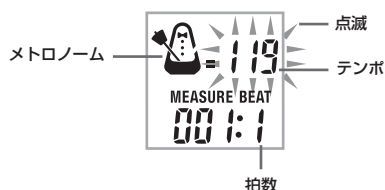
- モードスイッチが「ノーマル」の位置のときは、すべての鍵盤がメロディー鍵盤となります。

テンポを調節するには

テンポ（1 分間に演奏される拍数）を 30 ～ 255 の範囲で調節します。テンポの設定は、ソングバンク、3 ステップレックスン、コード自動伴奏、メモリー機能、メトロノーム機能に對して有効です。

1 テンポボタンを押します。

- ↑…数値が増える（速くなる）
- ↓…数値が減る（遅くなる）



NOTE

- テンポの数値の点滅中は、数字ボタン※、+ / - ボタンでも調節ができます。
※“090”のように3桁で入力します。
- テンポボタンの ↑ / ↓ ボタンを同時に押すと、現在指定されているリズムのお勧めのテンポになります。

コード自動伴奏を鳴らすには

準備

- リズムを選び、テンポを調節します。

1 モードスイッチを“カシオコード”“フィンガード”“フルレンジコード”のいずれかに合わせ、コードの指定方法を選びます。

2 スタート/ストップボタンを押してリズムをスタートさせます。

3 伴奏鍵盤でコードを指定してみましょう。

- 伴奏鍵盤や具体的な方法については、モードスイッチの設定に応じて、
「カシオコードについて」…………… 29 ページ
「フィンガードについて」…………… 29 ページ
「フルレンジコードについて」…………… 30 ページ
をご参考ください。



- 選んだリズムと連動したコード自動伴奏が始まります。

4 スタート/ストップボタンを押すと自動伴奏が停止します。

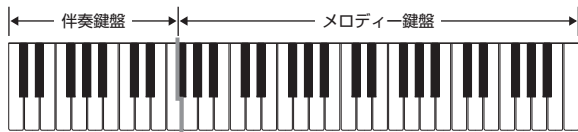
NOTE

- 操作 2 でスタート/ストップボタンの代わりに、シンクロ/エンディングボタン、イントロボタンの順に押すと、操作 3 により前奏付きの伴奏が始まります。これらのボタンについて詳しくは、31、32 ページを参照してください。
- 操作 4 でスタート/ストップボタンの代わりに、シンクロ/エンディングボタンを押すと、エンディングが鳴って伴奏が止まります。このボタンについて詳しくは、32 ページを参照してください。
- 伴奏パートの音量は、全体の音量とは別に調節できます。詳しくは、41 ページの「伴奏や内蔵曲の音量を変えるには」を参照してください。

カシオコードについて

この方法では、コードを知らなくても伴奏鍵盤の押し方により4種類のコードが簡単に指定できます。伴奏鍵盤とコードの指定方法は次のとおりです。

【カシオコードの伴奏／メロディー鍵盤】



重要

- カシオコードの伴奏鍵盤は「コード指定スイッチ」としてのみ働き、通常の鍵盤演奏はメロディー鍵盤の範囲でのみ可能となります。
- スプリットポイントを変更して伴奏鍵盤の範囲を変えることができます。操作については、38ページの「スプリット機能を利用するには」を参照してください。

【コードの種類】

カシオコードでは最小限の指使いで以下の4種類を演奏できます。

コードの種類	例
メジャーコード 伴奏鍵盤の上側にアルファベットで音名が書いてあります。コード名と同じ音名の鍵盤を1つ押します(伴奏鍵盤の範囲内であれば、1オクターブ違う同音でもかまいません)。	C(Cメジャー) 音名→ C D E F G A B C D E F
マイナーコード メジャーコードの押さえ方に加えて、伴奏鍵盤内の、それより右の鍵盤を1つ押します。	Cm(Cマイナー) C D E F G A B C D E F
セブンスコード メジャーコードの押さえ方に加えて、伴奏鍵盤内の、それより右の鍵盤を2つ押します。	C7(Cセブンス) C D E F G A B C D E F
マイナーセブンスコード メジャーコードの押さえ方に加えて、伴奏鍵盤内の、それより右の鍵盤を3つ押します。	Cm7(Cマイナーセブンス) C D E F G A B C D E F

NOTE

- 2つ目以降の伴奏鍵盤は、1つめより右側なら白鍵／黒鍵を問わずどれでも使用できます。

フィンガードについて

この方法で指定できるコードは15種類です。伴奏鍵盤とコードの指定方法(“C”を根音とした場合)は次のとおりです。

【フィンガードの伴奏／メロディー鍵盤】



重要

- フィンガードの伴奏鍵盤は「コード指定スイッチ」としてのみ働き、通常の鍵盤演奏はメロディー鍵盤の範囲でのみ可能となります。
- スプリットポイントを変更して伴奏鍵盤の範囲を変えることができます。操作については、38ページの「スプリット機能を利用するには」を参照してください。

C(メジャー) ド ミ ソ	Cm(マイナー) ド ミ ソ	Cdim(ディミニッシュ) ド ミ ファ#
※1 Caug(オーギュメント) ド ミ ラ	Csus4(サスフォー) ド ファソ	※2 C7(セブンス) ド ミ ソ シ
※2 Cm7(マイナーセブンス) ド ミ ソ シ	※2 CM7(メジャーセブンス) ド ミ ソ シ	Cm7b5(マイナーセブンスフラットフィフス) ド ミ ファ# シ
※1 C7b5(セブンスフラットフィフス) ド ミ ファ# シ	C7sus4(セブンスサスフォー) ド ファソ	※2 Cadd9(アドナインズ) ドレミ ソ
※2 Cmadd9(マイナーアドナインズ) ドレミ ソ	※2 CmM7(マイナーメジャーセブンス) ド ミ ソ シ	※1 Cdim7(ディミニッシュセブンス) ド ミ ファ# ラ

★ 根音が“C”以外の場合は、伴奏鍵盤の範囲内での対応となります(56ページ「フィンガードコード一覧表」参照)。

- ※1：転回形(下のNOTEを参照)は使えません。最低音が根音となります。
- ※2：5度のソの音を押さなくても、同じコードが指定できます。

NOTE

- 伴奏鍵盤であれば上記の押さえ方（例えばCを「ドミソ」と押さえる）だけでなく、転回形（コードの構成音は同じで並び方の違う押さえ方。例えばCを「ミソド」や「ソドミ」と押さえる）も有効です。
…※1のコードを除く。
- 原則として上記の例のように、コードの構成音すべてを押さえる必要があります。構成音を省略したり1音のみを押さえても無効となり、意図したコードは指定されません。
…※2のコードを除く。

フルレンジコードについて

この方法で指定できるコードは、フィンガードの15種類に23種類加えた計38種類です。この場合、本機が判別できるコードの指定方法で鍵盤を3つ以上押したときに限り、コードが指定されます。それ以外（本機が判別できないコードや2つ以下の鍵盤を押している場合）ではメロディー鍵盤と同様に発音しますので、すべての鍵盤でコードの指定とメロディー演奏が行えます。

【フルレンジコードの伴奏／メロディー鍵盤】



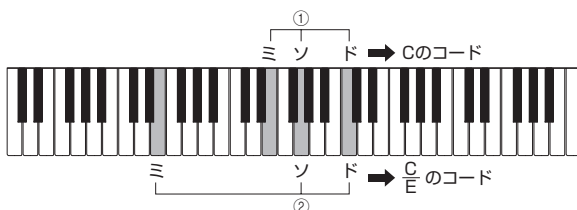
《本機で判別できるコード》

分類	コードの種類
フィンガードの対象コード	15種類（29ページ「フィンガードについて」参照）
それ以外のコード	23種類 以下は、「C」をベース音とした場合の例です。 C6、Cm6、C69 $\frac{C\#}{C}$ 、 $\frac{D}{C}$ 、 $\frac{E}{C}$ 、 $\frac{F}{C}$ 、 $\frac{G}{C}$ 、 $\frac{A^b}{C}$ 、 $\frac{B^b}{C}$ 、 $\frac{B}{C}$ 、 $\frac{C\#m}{C}$ 、 $\frac{Dm}{C}$ 、 $\frac{Fm}{C}$ 、 $\frac{Gm}{C}$ 、 $\frac{Am}{C}$ 、 $\frac{B^bm}{C}$ 、 $\frac{Dm7^b5}{C}$ 、 $\frac{A^b7}{C}$ 、 $\frac{F7}{C}$ 、 $\frac{Fm7}{C}$ 、 $\frac{Gm7}{C}$ 、 $\frac{A^b_{add9}}{C}$

（例）Cメジャーの場合

Cメジャーの構成音は、「ド・ミ・ソ」です。

鍵盤で「ド・ミ・ソ」と押さえると、下記のように指定されます。



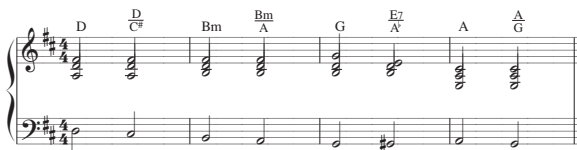
《ポイント》

- 転回形についてはフィンガードと同様です。(①)
- 最低音と右隣の音との間に、半音が6つ以上はさまる場合には、最低音をベース音として判別します。(②)

●フルレンジコードを使って演奏してみましょう

音色 023、リズム 005、テンポ 070

シンクロ／エンディングボタンを押す。



イントロを入れるには

リズム演奏や自動伴奏を始める前にイントロ（前奏）を加えることができます。

準備

- リズムを選び、テンポを調節する。
- モードスイッチでコードの指定方法を選ぶ。

1 イントロボタンを押します。

- 選んだリズムに応じたイントロを開始します。
- このとき伴奏鍵盤を弾くと、イントロに自動伴奏が加わります。

NOTE

- イントロが鳴り終わると通常のリズムに戻ります。
- イントロが鳴っているときに、バリエーション／フィルインボタンを押すと、イントロが鳴り終わってからバリエーションのリズムになります。
- イントロが鳴っているときに、シンクロ／エンディングボタンを押すと、イントロが鳴り終わってからエンディングのリズムになります。

フィルインを入れるには

フィルインとは演奏中のリズムパターンを一時的に変化させた演奏で、リズムにメリハリを付けることができます。

1 スタート／ストップボタンを押してリズムを鳴らします。

2 ノーマル／フィルインボタンを押します。

- リズムにフィルインが入ります。

NOTE

- イントロが鳴っている最中にボタンを押しても、フィルインは鳴りません。

同じリズムで演奏パターンを変化させるには

通常のリズムと演奏パターンを異なるリズム（バリエーション）に切り替え、伴奏の雰囲気を変化させます。

1 スタート／ストップボタンを押してリズムを鳴らします。

2 バリエーション／フィルインボタンを押します。

- 選んだリズムのバリエーションに切り替わります。

NOTE

- 通常（ノーマル）のリズムに戻すには、ノーマル／フィルインボタンを押します。

バリエーションのリズムにフィルインを入れるには

バリエーションのリズムに変化を付けます。

1 バリエーションのリズムが鳴っているときに、バリエーション／フィルインボタンを押します。

- バリエーションのリズムにフィルインが入ります。

伴奏とリズムを同時にスタートさせるには

伴奏鍵盤を押すと同時にリズムとコード伴奏を同時にスタートさせる方法です。

準備

- リズムを選び、テンポを調節する。
- コードの指定方法を選ぶ。

1 シンクロ／エンディングボタンを押してシンクロスタートの待機状態にします。



2 伴奏鍵盤でコードを指定します。

- リズムとコード伴奏が同時にスタートします。

NOTE

- コードの指定方法をノーマルにしておくと、リズムのみが鳴り始めます。
- 鍵盤を押す前にイントロボタンを押しておくと、イントロからシンクロスタートします。
- 鍵盤を押す前にバリエーション／フィルインボタンを押しておくとバリエーションからシンクロスタートします。
- シンクロスタートの待機状態のときに、もう一度シンクロ／エンディングボタンを押すと待機状態が解除されます。

エンディングを付けて曲を終わらせるには

選ばれたリズムに最適なエンディングを加え、伴奏を自動的に停止します。

1 リズム（伴奏）が鳴っているときに、シンクロ／エンディングボタンを押します。

- リズムに応じたエンディングに切り替わり、リズム（伴奏）を終了します。

NOTE

- 各小節の2拍目より前にボタンを押すと瞬時にエンディングを開始し、2拍目以降に押すと次の小節からエンディングを開始します。

ワンタッチプリセットを使うには

ワンタッチプリセットとは、各リズムパターンごとに、そのリズムに良くマッチした音色やテンポ設定などを、ワンタッチで呼び出すことができる機能です。

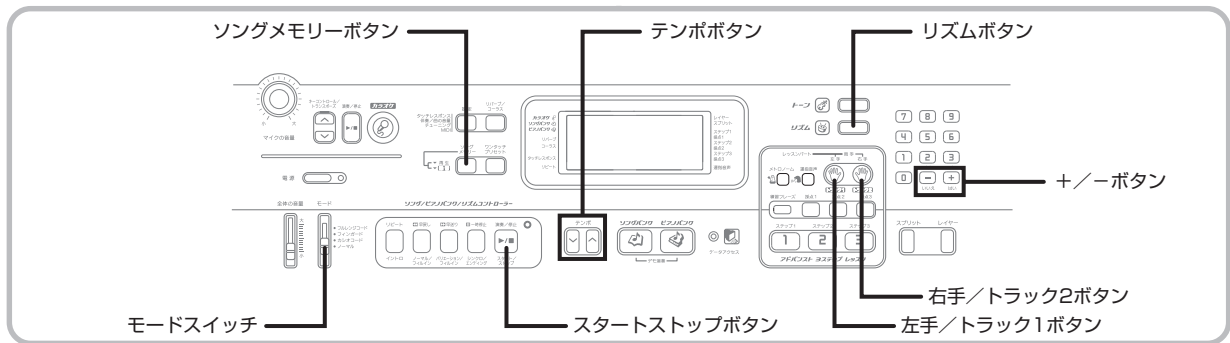
ワンタッチプリセットでは、次の設定がリズムパターンごとにあらかじめ設定されています。

- 鍵盤の音色
- レイヤー、スプリットまたはレイヤースプリットのオン／オフ
- レイヤー、スプリットまたはレイヤースプリットがオンの場合のその音色
- テンポ
- リバース、コーラスの設定

ワンタッチプリセットの操作手順

- 1 リズムを選択します。
- 2 モードスイッチを使って、コードの指定方法を選択します。
- 3 ワンタッチプリセットボタンを押します。
 - 鍵盤の音色やテンポなどが、現在選択されているリズムに対応した設定にセットされます。
シンクロスタートの待機状態になります。
- 4 伴奏鍵盤でコードを指定します。
 - リズムとコード伴奏が同時にスタートします。
 - ワンタッチプリセットによる設定での演奏ができます。

演奏を録音してみましょう



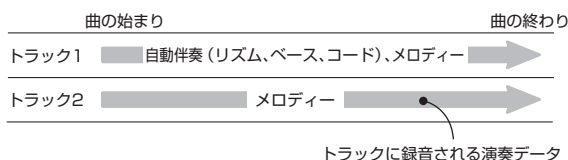
本機の録音機能（ソングメモリー）には、レッスン機能で練習した成果を録音する「レッスンソング録音」と、鍵盤の演奏をそのまま録音したり自動伴奏を使って録音する「ユーザーソング録音」があります。

本機で録音できる内容とパート／トラックについて

「レッスンソング録音」と「ユーザーソング録音」で録音できる内容が異なります。

「レッスンソング録音」：右手、左手、両手のいずれかのパートを選んで録音できます。

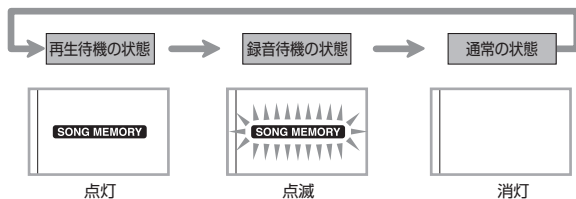
「ユーザーソング録音」：下図のように1曲に対して、異なる演奏内容を2つのトラックに重ねて録音できます。



- それぞれのトラックは独立しているので、弾き間違えて録音しても、そのトラックだけ録音し直すことができます。

ソングメモリーボタンの使い方

ソングメモリーボタンを、1回押すごとに以下のように状態が切り替わります。



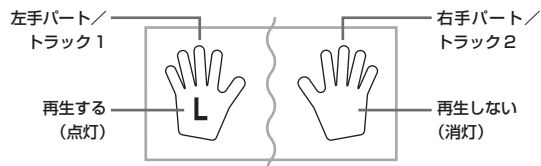
パート／トラックの選択と画面表示の見方

左手パート／トラック1を選ぶ場合は、左手／トラック1ボタンを押します。右手パート／トラック2を選ぶ場合は、右手／トラック2ボタンを押します。選択状況は、画面表示のL、Rの文字表示で確認できます。

●再生待機の状態

ボタンを押すごとに各パート／トラックを再生するか、再生しないかが切り替わります。

再生するパート／トラックは対応する文字の表示が点灯し、再生しないパート／トラックは消灯します。



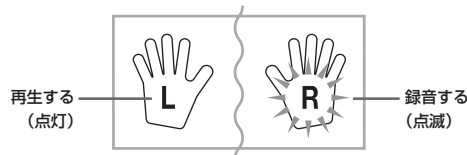
例) 上図は、左手パート／トラック1が再生する、右手パート／トラック2が再生しない状態に設定されている場合

●録音待機の状態

ボタンを押した方のパート／トラックが録音待機の状態になります。

再生するパート／トラックは、対応する文字表示が点灯し、左手／トラック1ボタンまたは右手／トラック2ボタンを押すと録音を指定したパート／トラックは点滅します。

パート／トラックを選択していない状態で、パート／トラックにデータがある場合はそのトラックの表示が点灯します。



例) 左手パート／トラック1が再生され、右手パート／トラック2が録音される場合

録音できる長さ（メモリー容量）

ソングメモリー機能で録音できる長さは、レッスンソング 1 曲、ユーザーソング 1 曲の 2 曲合わせて約 12,000 音符です。1 曲で 12,000 音符を使いきってしまうと、2 曲目は録音できません。

- 録音中に録音できる音符が約 100 音符以下になると、ソングメモリーインジケーターと画面上のトラック／パートの表示（L、R）が倍の速さで点滅します。
- 録音中にメモリーの容量がいっぱいになると、録音が自動的に終了します（自動伴奏やリズムを鳴らしているときは、その音も止まります）。

録音内容の保持について

- 新しく録音した時点で、以前の録音内容は消えてしまいます。
- 電池や AC アダプターで電源を供給している間は、電源をオフにしても録音内容が保持されます。電池で利用しているときに電池を抜いたり、電池が消耗すると録音内容が消去されます。電池の交換は、AC アダプターを接続した状態で行うことをおすすめします。
- 録音中に電源が切れると、録音中のトラックの内容はすべて消去されます。

練習の成果を録音してみましょう（レッスンソング録音）

本機に内蔵されている曲を選んでレッスン機能で練習したパートを、録音して再生すれば、練習の成果を確認できます。レッスンソング録音を開始すると、選んだパート以外が鳴り、一方で鍵盤の光が選んだパートをガイドしてくれます。ガイドに合わせて弾いてみましょう。

準備

- ソングバンクボタンまたはピアノバンクボタンを押して、録音に使う曲を選べるモードにしておきます。

1 ソングメモリーボタンを押して、録音待機の状態にします。

- 画面のソングメモリーインジケーターが点滅します。

2 ソングバンクまたはピアノバンクの中から、録音する曲を選びます。

- 曲の選び方については、16 ページの「ソングバンクの曲を聴いてみましょう」または、17 ページの「ピアノバンクの曲を聴いてみましょう」を参照してください。

3 右手／トラック1ボタンまたは左手／トラック2ボタンを押して、録音するパートを選びます。

- 両手パートを録音する場合は、2つのボタンを同時に押します。

4 必要に応じて、次の設定をしておきます。

- 音色設定（14 ページ）
- テンポ設定（17 ページ）

5 スタート／ストップボタンを押します。

- 録音が開始されます。

6 鍵盤で演奏します。

7 曲の演奏が終わると、自動的に録音を終了します。

- 録音を中断する場合は、スタート／ストップボタンを押します。その場合、再生する時はそこまで録音した内容が再生されます。

★ すぐに録音内容を再生したい場合は、もう一度スタート／ストップボタンを押します。

レッスンソングで記録される内容

鍵盤演奏やコード伴奏以外にも、以下の内容が記録されます。

- 音色
- テンポ
- 曲
- 録音パート
- ペダル操作
- レイヤー、スプリットの設定とその音色
- リバース、コーラスの設定とそのタイプ

レッスンソング録音した演奏を聴いてみましょう

準備

- ソングバンクボタンまたはピアノバンクボタンを押して、録音に使う曲を選べるモードにしておきます。
- ソングメモリーボタンを押して、再生待機の状態にします。

1 スタート／ストップボタンを押します。

- 録音された演奏内容を再生します。
- テンポボタンでテンポを調節することもできます。

2 再生を止めるには、もう一度スタート／ストップボタンを押します。

演奏をそのまま録音してみま しょう (ユーザーソング録音)

コード伴奏や鍵盤の演奏をそのまま録音してみましょう。

準備

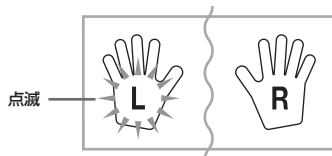
- リズムボタンを押して、リズムモードにしておきます。

1 ソングメモリーボタンを押して、録音待機の状態にします。

- 画面のソングメモリーインジケーターが点滅します。

2 左手/トラック1ボタンを押して、トラック1を選びます。

- このとき録音するトラックは点滅します。



3 必要に応じて、次の設定をしておきます。

- 音色設定 (14 ページ)
- リズム設定 (27 ページ)
- モードスイッチ (28 ページ)

★ 速いテンポで弾くのが苦手な方は、テンポボタンを使ってあらかじめテンポを下げておくといいでしょう (17 ページ)。

4 スタート/ストップボタンを押します。

- 録音が始まります。

5 鍵盤で演奏します。

- 伴奏鍵盤でコードを指定するとそのコードの自動伴奏がそのまま録音されます。またメロディー鍵盤を弾くと演奏がそのまま録音されます。
- 演奏中にペダルを利用している場合、ペダルの操作もそのまま録音されます。

6 演奏が終わったら、スタート/ストップボタンで録音を終了します。

- ★ 録音中に弾きまちがえたときは、操作1からやり直します。
- ★ すぐに録音内容を再生したい場合は、もう一度スタート/ストップボタンを押します。

NOTE

- ユーザーソング録音で、すでに録音したトラックに再度録音する場合、以前録音されたデータが消えて新しいデータが上書きされます。

ユーザーソング録音でトラック1に記録される内容

鍵盤演奏やコード伴奏以外にも、以下の内容がトラックに記録され、録音時のまま再生されます。

- 音色番号
- リズム番号
- イントロボタン、シンクロ/エンディングボタン、ノーマル/フィルインボタン、バリエーション/フィルインボタンの操作
- ペダル操作
- レイヤー、スプリットの設定とその音色
- スプリットポイント
- テンポ
- リバーブ、コーラスの設定とそのタイプ

トラック1にユーザーソング録音する場合の応用例

● リズムなしで録音するには

操作4を省略します。

- 鍵盤を押すと同時に、リズムなしで演奏内容が録音されます。

● シンクロスタートで録音を始めるには

操作4の代わりにシンクロ/エンディングボタンを押します。

- 伴奏鍵盤でコードを指定すると、自動伴奏と録音が同時にスタートします。

● 前奏やエンディング、フィルインを入れて録音するには

録音中はイントロボタン、シンクロ/エンディングボタン、ノーマル/フィルインボタン、バリエーション/フィルインボタンが使用できます。

● シンクロスタートで前奏から録音を始めるには

操作4の代わりに、シンクロ/エンディングボタンとイントロボタンを続けて押します。

- 伴奏鍵盤でコードを指定すると、コード伴奏付きの前奏と同時に録音がスタートします。

● 録音途中から自動伴奏をスタートさせるには

操作4の代わりにシンクロ/エンディングボタンを押し、メロディー鍵盤で演奏を始めます。

- 伴奏なしでメロディーの録音を開始します。録音の途中で伴奏鍵盤でコードを指定すると、自動伴奏がスタートします。

ユーザーソング録音した演奏を聴いてみましょう

トラックに録音した演奏内容を再生してみましょう。

準備

- リズムボタンを押して、リズムモードにしておきます。
- ソングメモリーボタンを押して、再生待機の状態にします。

1 スタート/ストップボタンを押します。

- 録音された演奏内容を再生します。ソングメモリー再生時にトラック1ボタンやトラック2ボタンを押すことで、録音された伴奏やメロディーをそれぞれ消して聴くこともできます。
- テンポボタンでテンポを調節できます。

2 再生を止めるには、もう一度スタート/ストップボタンを押します。

NOTE

- ソングメモリーの再生中にはモードスイッチの設定にかかわらず、鍵盤がすべてメロディー鍵盤となり、録音した演奏に合わせて弾くことができます。このときスプリットやレイヤー機能（38、39 ページ参照）を使えば、異なる音色を鍵盤の左右で分けて弾いたり、異なる音を重ねて演奏することもできます。
- ソングメモリーの再生では一時停止、早送り、早戻しの操作はできません。

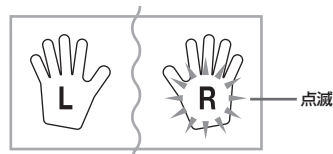
メロディーの演奏を重ねて録音してみましょう（ユーザーソング録音）

トラック1に録音した演奏に合わせ、トラック2にメロディーを重ねて録音してみましょう。

準備

- リズムボタンを押して、リズムモードにしておきます。
- ソングメモリーボタンを押して、録音待機の状態にします。

1 右手/トラック2ボタンを押して、トラック2を選びます。



2 必要に応じて次の設定を行います。

- 音色番号

★ 速いテンポで弾くのが苦手な方は、テンポボタンを使ってあらかじめテンポを下げてください。

3 スタート/ストップボタンを押します。

- トラック2の録音を開始します。
- トラック1は再生を始めます。

4 トラック1を聴きながら、メロディーを演奏します。

5 録音が終わったら、スタート/ストップボタンを押して録音を終了します。

- ★ 録音中に弾きまちがえたときは、操作1からやり直します。
- ★ すぐに録音内容を再生したい場合は、もう一度スタート/ストップボタンを押します。

NOTE

- トラック2はメロディー専用のトラックのため、コード伴奏は録音できません。このためトラック2に録音するときは、モードスイッチの設定にかかわらず、鍵盤はすべてメロディー鍵盤になります。
- 録音済のトラックのメロディーを再生させないで録音したい場合は、あらかじめ、再生待機の状態録音済のトラックを再生しない状態に設定してから録音待機の状態にして録音を開始してください。ただし、リズムや自動伴奏は消すことはできません。

ユーザーソング録音でトラック2に録音される内容

鍵盤の演奏以外にも以下の内容が録音されます。

- 音色番号
- ペダルの操作



特定のパート／トラックを消去するには

レッスンソング、ユーザーソング録音した特定のパート／トラックを消去することができます。

準備

＜レッスンソング録音したパートを消去する場合＞

- ソングバンクボタンまたはピアノバンクボタンを押しておきます。

＜ユーザーソング録音したトラックを消去する場合＞

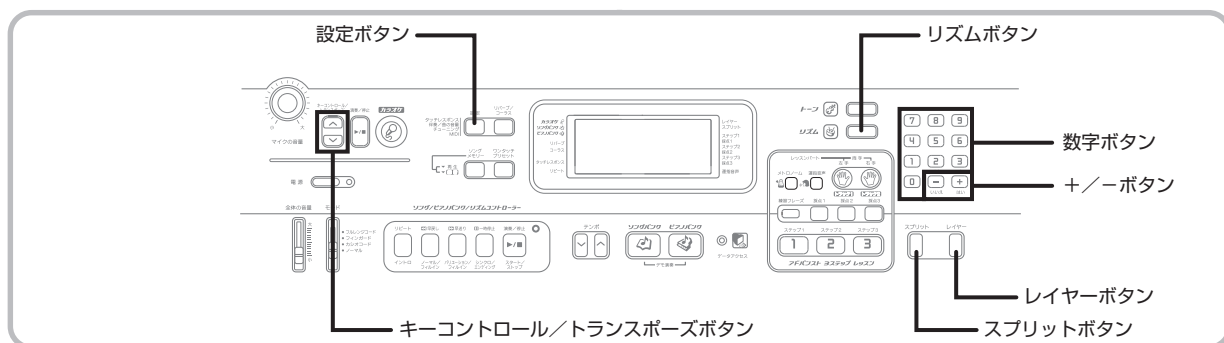
- リズムボタンを押しておきます。

- 1 ソングメモリーボタンを押して録音待機の状態にします。
- 2 左手／トラック1ボタンまたは右手／トラック2ボタンを押して、消去したいパート／トラックを選びます。
- 3 ソングメモリーボタンを押し続けます。
 - 消去して良いかを確認するメッセージが表示されます。
 - 消去を中止する場合は、－ボタン（いいえ）を押します。
- 4 消去して良い場合は、＋ボタン（はい）を押します。
 - 消去が実行され、ソングメモリーの再生待機の状態になります。

NOTE

- トラック／パートを消去する状態でソングメモリーボタンを押すと、録音待機の状態に戻ります。

設定を変えてみましょう



本機では、鍵盤の設定を変更することで2種類の音色を重ねて鍵盤で演奏したり、鍵盤の高音部と低音部に異なる音色を割り当てて演奏するなど、幅広い演奏方法を楽しむことができます。

NOTE

- スプリット機能は、内蔵曲の再生中やレッスン機能中は使用できません。

レイヤー機能を利用するには

レイヤー機能とは、2種類の音色を重ねて演奏するための機能です。この機能を利用すれば内蔵音色の中から2つの音色（メイン音色とレイヤー音色）を選んで同時に発音させることで、まったく新しいサウンドを作ることができます。例えばブラスの音色にフレンチホルンの音色を重ねれば、厚みのあるブラスサウンドで鍵盤演奏が楽しめます。

1 メイン音色を指定します。

例：「170 ブラス (BRASS)」の音色を指定する場合は、トーンボタンを押し、数字ボタンで「1 → 7 → 0」と入力します。



2 レイヤーボタンを押します。



3 レイヤー音色を指定します。

例：「168 フレンチホルン (FRENCH HORN)」の音色を重ねる場合は、数字ボタンで「1 → 6 → 8」と入力します。



4 鍵盤を弾いてみましょう。

- プラスとフレンチホルンが同時に鳴ります。

5 レイヤーボタンを押すと通常の状態に戻ります。

[レイヤー]



スプリット機能を利用するには

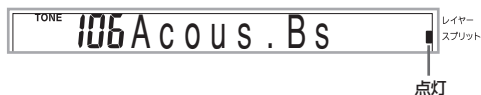
スプリット機能とは、2つの音色を鍵盤の高音部と低音部に分ける機能です。両手で鍵盤を演奏するとき、この機能で鍵盤の高音部と低音部に異なる音色を割り当てれば、2種類の楽器を左右に分けて演奏できます。例えば低音部にピチカート、高音部にストリングスを割り当てることで、ストリングスアンサンブルを弾き分けることができます。

1 メイン音色（高音部の音色）を指定します。

例：「139 ストリングス (STRINGS)」の音色を指定する場合は、トーンボタンを押し、数字ボタンで「1 → 3 → 9」と入力します。



2 スプリットボタンを押します。



3 スプリット音色（低音部）を指定します。

例：「127 ピチカート(PIZZICATO STRINGS)」の音色で鍵盤を分けたい場合は、数字ボタンで「1→2→7」と入力します。



4 低音部と高音部の境目（スプリットポイント）を指定します。

例：F#3とG3の鍵盤で分ける場合は、スプリットボタンを押しながらG3の鍵を弾きます。

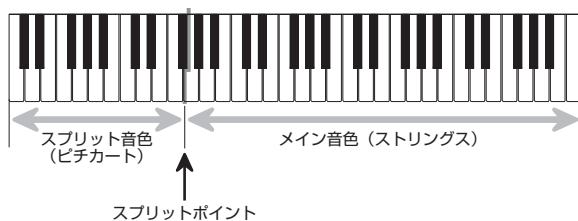


5 鍵盤を弾いてみましょう。

●F#3より下の鍵盤でピチカートの音色が鳴り、G3から上の鍵盤でストリングスの音色が鳴ります。

6 もう一度スプリットボタンを押すと、通常の状態に戻ります。

【スプリット】



レイヤーとスプリットを同時に使うには

レイヤーの状態からスプリットボタンを押すか、スプリットの状態からレイヤーボタンを押すと、それぞれの機能の特徴を兼ね備えた「レイヤースプリット」という状態で利用できます。これは、2種類のレイヤーサウンドが鍵盤の高音部（メイン音色+レイヤー音色）と低音部（スプリット音色+レイヤースプリット音色）で発音します。

1 メイン音色を指定します。

例：メイン音色が「170 ブラス (BRASS)」の場合



2 スプリット機能を使ってスプリット音色を指定します。



●指定後は、スプリットを解除しておきます。

3 レイヤー機能を使ってレイヤー音色を指定します。

例：レイヤー音色が「168 フレンチホルン (FRENCH HORN)」、スプリット音色が「127 ピチカート (PIZZICATO STRINGS)」の場合



4 スプリットの状態からレイヤーボタン、またはレイヤーの状態からスプリットボタンを押して、レイヤースプリットの状態にします。

5 レイヤースプリット音色を指定します。

例：「139 ストリングス (STRINGS)」の音色を指定する場合は、数字ボタンで「1→3→9」と入力します。



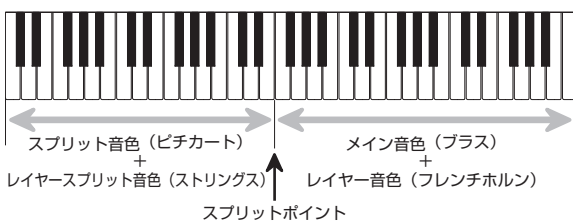
6 スプリットポイントを指定します。

例：F4の鍵盤で分ける場合は、スプリットボタンを押しながらF4の鍵を押します。

7 鍵盤を弾いてみましょう。

●レイヤーボタンとスプリットボタンを押すと通常の状態に戻ります。

【レイヤースプリット】



トランスポーズ機能を利用するには

トランスポーズ機能とは、本機全体の音の高さを半音単位で上下させる機能です。例えば、歌の伴奏をするとき、その楽譜が歌う人の声の高さに合わないことがあります。このようなとき、鍵盤演奏はそのまま、簡単に音の高さを変えることができます。

① リズムボタンを押して、リズムモードにします。

- ソングバンクモードあるいはピアノバンクモード中は、トランスポーズ機能を設定できません。

② キーコントロール／トランスポーズボタン（ $\wedge$ ／ $\vee$ ）で音の高さを設定します。

$\wedge$ …半音単位で音が上がります。

$\vee$ …半音単位で音下がります。

例：5半音上にトランスポーズさせる場合。

05Trans.

NOTE

- トランスポーズの設定範囲は-12（1オクターブ下）～+12（1オクターブ上）です。
- 電源を入れたときは、“00”になります。
- ボタンを押してから5秒間に何もボタンを押さないと、通常の状態に戻ります。
- トランスポーズの設定は、メモリー機能や自動伴奏の演奏にも反映されます。
- 操作2でキーコントロール／トランスポーズボタンの $\wedge$ と $\vee$ を同時に押すと、“00”になります。＋ボタンと－ボタンを同時に押しても“00”になります。
- 出る音の高さは、音色によって異なります。トランスポーズの結果、その音色域よりも高くなった範囲あるいは低くなった範囲は、同じ音色で一番近い発音域内の音（オクターブ違い）に置きかわります。

タッチレスポンス機能を利用するには

タッチレスポンス機能とは、鍵盤を弾く強弱で音量を変化させるかどうか決める機能です。タッチレスポンス機能をオンにすると、実際のピアノのように鍵盤を弾く強さで音量が変化します。

タッチレスポンスは以下の3種類から設定できます。

- OFF（オフ）：タッチレスポンス機能が解除された状態です。鍵盤を弾く強さに関わらず、音の大きさが一定になります。
- 1：通常のピアノ演奏に適した感度のタッチレスポンスがかかります。
- 2：“1”の場合よりも、より大きな音が出しやすいようになります。

① 設定ボタンを押して、タッチレスポンスの設定画面にします。

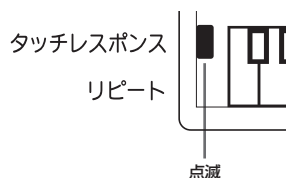
!Touch

② ＋／－ボタンまたは数字ボタンで設定値を変更します。

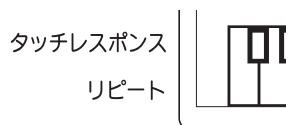
例：2に変更します。

2Touch

- タッチレスポンス機能がオンの場合。



- タッチレスポンス機能がオフの場合。



NOTE

- ソングメモリー再生や、伴奏、USB 端子からの MIDI ノート情報は、タッチレスポンス機能の設定に影響されません。

設定ボタンについて

通常の状態から設定ボタンを押すことで、タッチレスポンスやチューニングを設定する画面に切り替えられます。画面の中には MIDI を使うためのさまざまな機能の画面（44、45 ページ）も含まれており、設定ボタンを押すたびにそれぞれの画面が順番に切り替わり、最後に通常の状態に戻ります。呼び出したい画面を行き過ぎた場合は、再度その画面が表示されるまで設定ボタンを押してください。

伴奏や内蔵曲の音量を変えるには

伴奏パートや内蔵曲の音量を通常の演奏とは独立して調節できます。伴奏の音量の範囲は、最小“000”～最大“127”です。

- 1 設定ボタンを押して、伴奏の音量の設定画面にします。



伴奏の音量

- 2 +／- ボタンまたは数字ボタンで伴奏の音量*を指定します。

例：110



* 内蔵曲については、NOTE を参照してください。

NOTE

- 操作 1 の後、表示は 5 秒で元に戻ります。
- 操作 2 で + と - ボタンを同時に押したときは、“115”になります。
- ソングバンクモード、ピアノバンクモードでは、同じ操作で曲の音量を設定できます。画面の表示は「Song Vol」に変わります。

チューニング機能を使うには

チューニング機能とは、本機全体の音の高さを微調節する機能です。この機能を利用すると、チューニングが異なる他の楽器とアンサンブルする場合でも、相手の楽器にチューニングを合わせることができます。

- 1 設定ボタンを押してチューニングの設定画面にします。



- 2 +／- ボタンまたは数字ボタンでチューニングの量を調節します。

例：チューニングを 20 下げる場合。

**NOTE**

- チューニングの設定範囲は -50 ～ +50 で、±約 50 セント*です。
※ 100 セント = 半音
- 電源を入れたときは、“00” になります。
- ボタンを押してから 5 秒間に何もボタンを押さないと、通常の状態に戻ります。
- チューニングの設定は、ソングメモリー機能や自動伴奏の演奏にも反映します。
- 操作 2 で + ボタンと - ボタンを同時に押すと、“00” になります。

パソコンとの接続について

本機のUSB端子を使えば、パソコンと簡単に接続できます。同梱のCD-ROM内のUSB MIDIドライバをご自分のパソコンにインストールすれば、市販のパソコン用MIDIソフトウェアによるパソコンと電子楽器のMIDI情報の送受信がUSBポートを介して行えます。

USB MIDIドライバをインストールするには

1 USB端子を備えたパソコンに、USB MIDIドライバをインストールしておきます。

- USB MIDIドライバのインストール方法については、「USBマニュアル/ドライバ CD-ROM」の中にある「CASIO USB MIDIドライバマニュアル (manual.pdf)」を参照してください。

NOTE

- USB MIDIドライバをインストールする前に、「USBマニュアル/ドライバ CD-ROM」のreadme.txtを必ずお読みください。
- Adobe ReaderもしくはAcrobat Readerを用いて、CASIO USB MIDIドライバマニュアル^{*1}を参照します。

※1 「CASIO USB MIDIドライバマニュアル(manual.pdf)」を参照するためには、ご使用のパソコンにAdobe ReaderもしくはAcrobat Readerが事前にインストールされている必要があります。いずれもインストールされていない場合は、以下の手順にしたがってインストールしてください。

Adobe Reader (Acrobat Reader^{*2}) のインストール方法

- 「USBマニュアル/ドライバ CD-ROM」を、お使いのパソコンのCD-ROMドライブに入れてください。
- CD-ROMの中のAdobeフォルダの中の「ar601jpn.exe」(「ar505jpn.exe」^{*2})をダブルクリックし、表示される説明にしたがってインストールします。

※2 Adobe Readerは、Windows 98にはインストールできません。Windows 98をご使用の方は、「ar505jpn.exe」をダブルクリックしてAcrobat Readerをインストールしてください。

動作環境

ドライバ対応 OS

Windows[®] XP、Windows[®] 2000、Windows[®] Me、Windows[®] 98SE、Windows[®] 98に対応します。

ドライバ動作環境

ドライバは、以下の環境で動作します。

● 共通条件

- IBM AT およびその互換機
- USBポートを装備し、Windows上で正常に動作していること
- CD-ROMドライブを装備(インストール時に使用)
- ハードディスクの残り容量 2MB 以上
(Adobe Reader 分は含まず)

● Windows XP での条件

- Pentium 300MHz 以上
- メモリ 128MB 以上

● Windows 2000 での条件

- Pentium 166MHz 以上
- メモリ 64MB 以上

● Windows Me, Windows 98SE, Windows 98 での条件

- Pentium 166MHz 以上
- メモリ 32MB 以上

マイクロソフトの署名について

● Windows XP

- Windows XPに、アカウントの種類が「コンピュータの管理者」であるアカウントでログインします(「コンピュータの管理者」については、Windows XPの説明書をご参照ください)。
- メニュー [スタート]→[コントロールパネル] (ここで[システム]が見えない場合は、[クラシック表示に切り替える]をクリックして表示させます)→[システム]→[ハードウェア]→[ドライバの署名]を開いて、「無視」を選択し、[OK]をクリックします。

● Windows 2000

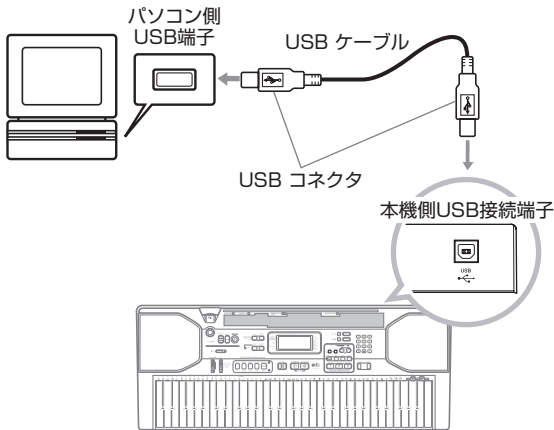
- Windows 2000にAdministratorsグループに属するアカウント(例えば、Administrator)でログインします(Administratorについては、Windows 2000の説明書をご参照ください)。
- メニュー [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[システム]→[ハードウェア]→[ドライバの署名]を開き、「無視」を選択して、[OK]をクリックします。

USB 端子での接続

USB 端子を備えたパソコンと本機の USB 接続端子を接続することで、簡単にパソコンへのデータ転送ができます。接続には、市販の USB ケーブルが必要です。

接続方法

- 1 市販の USB ケーブルを使って、本機とパソコンを接続します。



重要

データアクセスランプについて

- 本機とパソコンを USB ケーブルでつないで通信を行っているときには、データアクセスランプが点滅します。データアクセスランプが点滅しているときは、USB ケーブルを抜かないでください。

ソングバンクの曲を増やすには

パソコンからダウンロードした曲データを本機のソングバンク (No.50 ~ 54 番: 最大5 曲、合計約 70 キロバイト) へ保存して、内蔵曲と同じように再生したり、練習したり、あわせて歌うことができます。

ご自身で購入／作成した SMF 形式のデータを、付属の CD-ROM に入っているカシオ専用の SMF 変換ソフト (SMF コンバーター) を使ってカシオフォーマットに変換し、本機へ送信して保存します。

SMF 変換ソフト (SMF コンバーター) をインストールするには

- 1 USB 端子を備えたパソコンに、付属の CD-ROM の中にある SMF 変換ソフト (SMF コンバーター) をインストールします。

- CD-ROM 中の "SMFConv-j.exe" をダブルクリックし、表示される説明にしたがってインストールします。

※インストールの前に必ず、CD-ROM 中の各言語フォルダの "smfreadme.txt" をお読み下さい。

SMF コンバーターのご使用方法については、SMF コンバーターをインストールしたフォルダ内にある「help」フォルダの「index.html」又は、スタートメニューから「プログラム」-「CASIO」-「SMF Converter」-「manual」をクリックしてご参照ください。

※マニュアルをみる場合は、Internet Explorer 4 または Netscape Navigator 4.04 以上のフレーム対応ブラウザでお試しください。

動作環境

●対応 OS

Windows 98SE
Windows Me
Windows XP

●条件

ハードディスクの残り容量 10MB 以上

●USB インターフェース

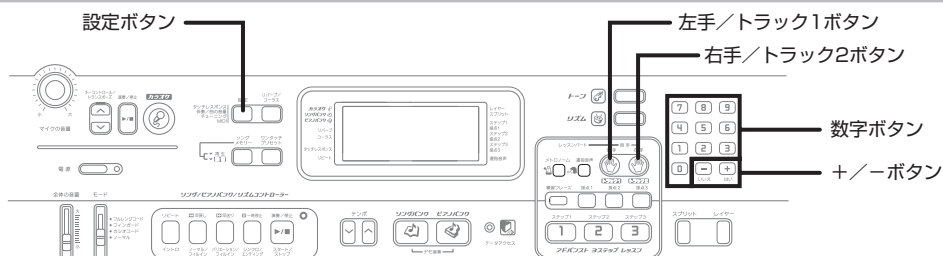
なお、下記のカシオホームページからも SMF 変換ソフトを入手できます。

カシオ・ミュージック・サイト
<http://music.casio.co.jp/>

※各ソフトのインストール方法や使い方、曲データの購入方法、本機との接続などの詳細、最新情報についても、あわせて上記ホームページでご確認ください。

NOTE

- 本機は SMF フォーマット 0、1 に対応しています。
- ご自身で購入／作成した SMF 形式のデータは、本機の運指音声、運指表示、採点機能時の音声、練習フレーズ機能に対応しておりません。



GM について

GM の規格では、音色の並び順、ドラム音色の並び順、使用可能なMIDIチャンネル数など、音源部分の仕組みについて決められています。このため、GM 音源用に作られた演奏データであれば、どのメーカーのどの音源でも、比較的同系統の音色、同じニュアンスで再生することができます。

本機の音源部分はGM規格に対応していますので、市販のGM対応データやパソコン通信などで流通している GM 対応データを、コンピューターなどの外部機器と接続することで再生することができます。

設定を変えるには

本機は、単体で楽しむだけでなく、外部のシーケンサーやシンセサイザーなどと組み合わせて、市販のGM対応データを再生したり同時に演奏することができます。

キーボードチャンネルの設定（初期値：1）

キーボードチャンネルとはキーボードのメッセージを外部の機器へ送信するチャンネルのことです。キーボードチャンネルは1～16のチャンネルの中から1つ指定します。

- 1 設定ボタンを押して、キーボードチャンネルの設定画面にします。

01Keybd Ch

- 2 +/- ボタンまたは数字ボタンで設定値を変更します。
例：チャンネル4をキーボードチャンネルに設定します。

04Keybd Ch

ナビゲートチャンネルの設定（初期値：4）

ナビゲートチャンネルとは、メッセージを受信し本機で演奏したときに、音符情報を本機の液晶画面で表示させるチャンネルのことです。ナビゲートチャンネルは1～16のチャンネルの中から選びます。市販のデータの好きなパートを画面で表示させて、弾き方を研究するのに便利です。

- 1 設定ボタンを押して、ナビゲートチャンネルの設定画面にします。

04Navi. Ch

- 2 +/- ボタンまたは数字ボタンで設定値を変更します。

例：チャンネル2をナビゲートチャンネルに設定します。

02Navi. Ch

- 受信中のデータ再生中に任意の音をオフにするには
《ナビゲートチャンネルで設定されているチャンネルのオン／オフ》

- 1 データ再生中に右手/トラック2ボタンを押します。
●ナビゲートチャンネルで設定されているチャンネルの音は消えますが、画面の鍵盤表示部は送られてくるデータ通りに点灯します。オンにするには再度押します。

《ナビゲートチャンネルで設定されているチャンネルの－1チャンネルのオン／オフ》

- 1 データ再生中に左手/トラック1ボタンを押します。
●ナビゲートチャンネルで設定されているチャンネルの－1チャンネルの音が消えます。画面の鍵盤表示部は－1チャンネルのデータが点灯します。オンに戻すには再度押します。
例：ナビゲートチャンネル：4Chの場合→3Chの音が消えます。

ローカルコントロール オン/オフの設定 (初期値：オン)

●ローカルコントロールがオフ (OFF) の場合：

鍵盤による演奏情報は、USB 端子からメッセージとして送られますが、本体の音源は発音しません。パソコンなどの外部機器側の MIDI スルー機能を利用するときはオフにして使用してください。

NOTE

- 本機を単体でご使用になるときにローカルコントロールをオフにすると、鍵盤を弾いても音が出なくなりま

1 設定ボタンを押して、ローカルコントロール オン/オフの設定画面にします。

例：ローカルコントロールはオンの状態です。

on Local

2 + / - ボタンまたは数字ボタンで設定値を変更します。

例：ローカルコントロールをオフにします。

off Local

ア कंपアウト オン/オフの設定 (初期値：オフ)

自動伴奏の内容を外部の音源で鳴らしたいときにこの機能をオンにします。

●ア कंपアウトがオン (on) の場合：

自動伴奏を鳴らしたとき、そのメッセージを USB 端子から送信します。

●ア कंपアウトがオフ (OFF) の場合：

自動伴奏を鳴らしたとき、そのメッセージは USB 端子から送信されません。

1 設定ボタンを押して、ア कंपアウト オン/オフの設定画面にします。

例：ア कंपアウトはオフの状態です。

off AcompOut

2 + / - ボタンまたは数字ボタンで設定値を変更します。

例：ア कंपアウトをオンにします。

on AcompOut

サスティン/アサインブル端子の設定 (初期値：SUS)

フットペダルの機能を設定します。

●サスティン (SUS) を選んだ場合：

ペダルを踏むとサスティン効果*1 がかけられます。

●ソステヌート (SoS) を選んだ場合：

ペダルを踏むとソステヌート効果*2 がかけられます。

●ソフト (Sft) を選んだ場合：

ペダルを踏むとその時に弾いた音が小さくなります。

●リズム (rHy) を選んだ場合：

ペダル操作でスタート/ストップボタンと同じ動きをします。

1 設定ボタンを押して、サスティン/アサインブル端子の設定画面にします。

例：サスティン/アサインブル端子はサスティンが選ばれています。

SUS Jack

2 + / - ボタンまたは数字ボタンで設定値を変更します。

例：リズムに変更します。

rHy Jack

※ 1 サスティン効果

ピアノなどの減衰系の音色ではダンパーペダルと同じように鍵盤で弾いた音に余韻が残る、オルガンなどの持続音ではペダルを離すまで鍵盤で弾いた音が鳴り続けます。なお、どちらの場合でもペダルを踏んでいる間に弾き直した音に対しても効果があります。

※ 2 ソステヌート効果

ペダルを踏んだときに押さえていた鍵盤の音のみ、サスティン効果と同じ効果がつきます。ペダルを押している間に弾き直した音には効果がありません。

困ったときは

現象	原因	解決方法	参照
鍵盤を押しても音が出ない。	1. 電源が正しくセットされていない。 2. 電源が入っていない。 3. 音量が下がっている。 4. モードスイッチが“カシオコード”や“フィンガード”の位置のときは、伴奏鍵盤での通常演奏はできません。 5. ローカルコントロールがオフになっている。	1. ACアダプターが正しく接続されているか、電池の⊕ ⊖の向きが正しいか、電池が消耗していないかを確認する。 2. 電源ボタンを押す。 3. 全体の音量スライダーを上げる。 4. モードスイッチを“ノーマル”の位置に合わせる。 5. 設定ボタンから、ローカルコントロールをオンにしてください。	10ページ 14ページ 14ページ 28ページ 45ページ
電池で使用していて、下記の状態になった。	電池が消耗している。	新しい電池と取り替える。または、ACアダプターを使用する。	10ページ
- 電源ランプが暗くなった。 - 電源が入らなくなった。 - 液晶表示がうすくなったり、ちらついたりする。 - 音量が小さくなった。 - 音質が劣化した。 - 大きな音を出す時々音が途切れる。 - 大きな音を出す突然電源が切れる。 - 大きな音を出す、液晶表示がうすくなったり、ちらついたりする。 - 鍵盤を押していないのに音が出続ける。 - 指定の音色とは異なる音を発音する。 - リズムやデモ演奏曲などが正しく発音されない。 - マイクの音量が小さくなった。 - マイクの音質が劣化した。 - マイクを使うと電源ランプが暗くなる。 - マイクを使うと電源が切れる。			
自動伴奏の音が鳴らない。	伴奏の音量が“000”になっている。	設定ボタンを使って伴奏の音量を上げる。	41ページ
鍵盤を弾く強弱で音量が変化しない。	タッチレスポンス機能がオフになっている。	設定ボタンを使ってオンの状態にする。	40ページ
液晶画面の鍵盤表示が点灯したままになっている。	ステップ1または2で正しい鍵盤が押されているのを待っている状態。	1. 点灯している鍵盤を押して、ステップ1または2での演奏を続ける。 2. 演奏/停止ボタンでステップ1または2での演奏を中止する。	21, 22ページ
他の楽器と同時に鳴らしたとき、お互いのキーまたはチューニングが合っていない。	チューニングまたはトランスポーズの設定が“00”以外になっている。	キーコントロール/トランスポーズボタンまたは設定ボタンでトランスポーズとチューニングの設定を“00”にする。	40, 41ページ
自動伴奏やリズムが録音できない。	録音トラックにトラック2を指定している(トラック2はメロディー専用トラックです)。	録音待機の状態からトラック指定ボタンでトラック1を選ぶ。	35ページ
コード伴奏の演奏情報をコンピュータに録音できない。	ア坎ブアウトがオフになっている。	設定ボタンでア坎ブアウトをオンにする。	45ページ
マイクの音が出ない。	1. マイクの音量が絞られている。 2. マイクにあるオン/オフ(ON/OFF)スイッチがオフ(OFF)になっている。	1. マイクの音量を上げる。 2. マイクにあるオン/オフ(ON/OFF)スイッチをオン(ON)にする。	25ページ
マイクを使っているときに雑音が入る。	1. 指定以外のマイクを使用している。 2. 蛍光灯などのノイズ源が近くにある。	1. 指定のマイクを利用する。 2. ノイズ源からマイクを離す。	25ページ
同じ音色で鍵盤の位置によって音質や音量が若干異なる音色がある。	デジタルサンプリングという電子処理*によって発生する音域の境目で、故障ではありません。 *元になっている楽器音の音域ごとの音質を再現するために、低域・中域・高域など複数の音域ごとに元の楽器音を録音し、ひとつの音色に仕上げる処理。		

トーンリスト

① No.

② 音色名

③ プログラムチェンジ

④ バンクセレクトMSB

⑤ 最大同時発音数

⑥ 音域タイプ

①	②	③	④	⑤	⑥
0	ピアノ				
1	ステレオグラランドピアノ	0	2	16	A
2	グラランドピアノ	0	1	32	A
3	ブライトピアノ	1	2	16	A
4	ピアノ	0	3	16	A
5	モダンピアノ	1	3	16	A
6	ダンスピアノ	1	1	32	A
7	ストリングスピアノ	0	8	16	A
8	ブライトピアノ/パッド	1	5	16	A
9	ホンキートンク	3	2	16	A
10	1 オクターブピアノ	3	9	16	A
11	2 オクターブピアノ	3	8	16	A
12	エレクトリックグラランドピアノ	2	2	16	A
13	モダンエレクトリックグラランド	2	3	16	A
14	エレクトリックピアノ	4	2	32	A
15	14 コーラスエレビ	4	9	16	A
16	コーラスエレビ	4	6	16	A
17	モダンエレクトリックピアノ	5	2	16	A
18	ソフトエレクトリックピアノ	4	8	16	A
19	エレビパッド	5	8	16	A
20	ステレオピアノ/ワイド	0	4	16	A
21	ピアノパッド	0	9	16	A
22	22 シンセストリングスエレビ	0	5	16	A
23	エレビパッド	4	3	16	A
24	エレビパッド	4	1	16	A
25	ハーブジャコード	6	2	32	A
26	クラブ	7	2	32	A
27	ハーブジャコードエレビ	5	4	16	A
28	クリーンエレビ	4	4	32	A
29	響エレビ	5	3	16	A
30	30 デュエーンエレビ	5	5	16	A
31	オールディエレビ	4	5	16	A
32	ソフトクラビ	7	1	32	A
33	クラビ&ドローパー	7	3	16	A
34	デュエーンクラビ	7	8	16	A
35	ハーブジャコードパッド	6	1	16	A
36	クリスタルエレビ	4	7	16	A
37	クロマチックバー-カッショ				
38	チェレスタ	8	2	32	A
39	グロッケンシュピール	9	2	32	B
40	ミュージックボックス	10	2	16	A
41	ピアノ	11	2	32	A
42	マリナー	12	2	32	A
43	グロッケンシュピールパッド	9	3	16	A
44	シンセブラフォ	11	3	16	A
45	シンセマリナー	12	3	16	A
46	チューブラーベル	14	2	16	A
47	タルシマー	15	2	16	A
48	ブライトチェレスタ	8	1	32	A
49	コーラスチェレスタ	8	8	16	A
50	コーラスグロッケンシュピール	9	8	16	B
	コーラスピアノ	11	8	16	A

①	②	③	④	⑤	⑥
51	オルガン				
52	ドローパー-オルガン	16	2	16	A
53	ドローパー-オルガン	16	1	16	A
54	ドローパー-オルガン	16	3	16	A
55	パーカッション-オルガン	17	3	16	A
56	パーカッション-オルガン	17	3	16	A
57	エレクトリックオルガン	16	8	16	A
58	エレクトリックオルガン	16	4	16	A
59	ジャズオルガン	17	4	16	A
60	ロックオルガン	18	2	16	A
61	チャーチオルガン	19	2	16	A
62	チャペルオルガン	19	8	32	A
63	リードオルガン	20	2	16	A
64	アコーディオン	21	2	16	A
65	オクターブアコーディオン	21	8	16	A
66	バンドネオン	23	2	16	A
67	ハーモニカ	22	2	32	A
68	シアター	19	6	16	A
69	オクターブバンドネオン	23	3	16	A
70	ハーモニカ	22	8	16	A
71	ドローパー-オルガン	16	5	16	A
72	ジャズオルガン	17	6	16	A
73	ロックオルガン	18	1	16	A
74	ドローパー-オルガン	16	6	16	A
75	ジャズオルガン	17	8	16	A
76	パーカッション-オルガン	17	1	16	A
77	8 オルガン	17	5	16	A
78	ロックオルガン	18	3	16	A
79	フルドローパー	16	9	32	A
80	パイプオルガン	19	1	32	A
81	パイプオルガン	19	3	32	A
82	オルガン&ハーブジャコード	19	4	16	A
83	パイプオルガンパッド	19	5	16	A
84	アコーディオン	21	3	32	A
85	バンドネオン	23	1	16	A
86	バンドネオン&パイオリン	23	4	16	A
87	オルガンパッド	17	7	16	A
88	ギター				
89	ナイロンストリングスギター	24	2	32	C
90	スチールストリングスギター	25	2	32	C
91	12弦ギター	25	8	16	C
92	ジャズギター	26	2	32	C
93	オクターブジャズギター	26	8	16	C
94	クリーンギター	27	2	32	C
95	エレクトリックギター	27	1	16	C
96	ミュートギター	28	2	32	C
97	オーバードライブギター	29	2	32	C
98	ディストーションギター	30	2	32	C
99	ハーモニクスディストーションギター	30	5	16	C
100	リズミクスディストーションギター	30	3	16	C
101	フィードバックギター	31	8	16	C

①	②	③	④	⑤	⑥
102	コーラスナイロンギター	24	8	16	C
103	コーラスギターギター	25	9	16	C
104	ディスプレイギター&ベース	30	6	16	C
105	スチールギターハーモニクス	25	3	16	C
106	ベース				
107	アコースティックベース	32	2	32	C
108	ライドベース	32	32	16	C
109	フィンガーベース	33	2	32	C
110	ピックベース	34	2	32	C
111	フレットレスベース	35	2	32	C
112	スラップベース	37	3	32	C
113	ダブルストリングスベース	37	3	16	C
114	ソーンセベース	38	2	32	C
115	スクエアシンセベース	39	2	32	C
116	ボコーダーベース	38	3	32	C
117	シンセベース	39	1	32	C
118	フローティングベース	33	3	32	C
119	ベース&キック	39	3	16	C
120	クラビベース	39	4	16	C
121	リズムピッキングベース	34	3	32	C
122	リズムフィンガーベース	33	4	32	C
123	サインベース	39	6	32	A
124	オルガンベース	39	5	32	A
125	ストリングス/オーケストラ				
126	バイオリン	40	2	32	A
127	チェロ	40	8	32	A
128	ピチカート	42	2	32	C
129	ハーブ 1	45	2	32	A
130	ハーブ 2	46	2	32	A
131	ダブルバイオリン	40	1	16	A
132	スローバイオリン	42	8	32	C
133	バイオリンセクション	40	4	16	A
134	スローバイオリンセクション	40	9	16	A
135	ピチカートアンサンブル	45	1	16	A
136	チェロセクション	42	4	16	C
137	オクターブピチカート	45	3	16	A
138	ダブルピチカート	41	2	16	A
139	ハーブ 2	46	1	32	A
140	コーラスハーブ	46	8	16	A
141	アンサンブル				
142	ストリングス	48	2	32	A
143	スローストリングス 1	49	2	32	A
144	スローストリングス 2	48	16	16	A
145	オクターブストリングス 1	48	32	16	A
146	オクターブストリングス 2	48	3	16	A
147	チェンバー	48	3	16	A
148	ストリングスフォルツァンド	48	8	32	A
149	シンセストリングス 1	50	2	32	A
150	シンセストリングス 2	51	2	32	A
151	クワイア アー	52	2	32	A
152	クワイア 1	52	8	32	A
153	クワイア 2	53	2	32	A
154	シンセベース 1	54	2	32	A
155	シンセベース 2	54	8	16	A
156	オーケストラピッコロ	55	2	16	A
157	オーケストラストリングス	48	4	16	A
158	スローストリングス 2	49	3	32	A
159	ストリングスベース	49	4	16	A
160	オクターブストリングス 2	48	1	16	A
161	ファストシンセストリングス	50	3	32	A

①	②	③	④	⑤	⑥
158	スロークワイア	52	9	32	A
159	クワイアストリングス	52	3	16	A
160	クワイア 2	52	4	16	A
161	ボイスウー	53	3	32	A
162	シンセベース 2	54	1	32	A
163	コーラスシンセベース	54	9	16	A
164	ブラズ				
165	トランペット	56	2	32	A
166	トロンボーン	57	2	32	C
167	チューバ 1	58	2	32	C
168	チューバ 2	59	2	32	A
169	ミュートトランペット	60	2	16	C
170	フレンチホルン	60	16	16	C
171	フレンチホルン 2	61	2	32	A
172	フレンチホルン 3	61	3	16	A
173	フレンチホルン 4	61	8	16	A
174	フレンチホルン 5	61	4	16	A
175	フレンチホルン 6	61	5	16	A
176	フレンチホルン 7	61	6	16	A
177	フレンチホルン 8	62	8	16	A
178	フレンチホルン 9	62	2	32	A
179	フレンチホルン 10	63	2	16	A
180	フレンチホルン 11	63	2	16	A
181	フレンチホルン 12	63	2	16	A
182	フレンチホルン 13	63	2	16	A
183	フレンチホルン 14	63	2	16	A
184	フレンチホルン 15	63	2	16	A
185	フレンチホルン 16	63	2	16	A
186	フレンチホルン 17	63	2	16	A
187	フレンチホルン 18	63	2	16	A
188	フレンチホルン 19	63	2	16	A
189	フレンチホルン 20	63	2	16	A
190	フレンチホルン 21	63	2	16	A
191	フレンチホルン 22	63	2	16	A
192	フレンチホルン 23	63	2	16	A
193	フレンチホルン 24	63	2	16	A
194	フレンチホルン 25	63	2	16	A
195	フレンチホルン 26	63	2	16	A
196	フレンチホルン 27	63	2	16	A
197	フレンチホルン 28	63	2	16	A
198	フレンチホルン 29	63	2	16	A
199	フレンチホルン 30	63	2	16	A
200	フレンチホルン 31	63	2	16	A
201	フレンチホルン 32	63	2	16	A
202	フレンチホルン 33	63	2	16	A
203	フレンチホルン 34	63	2	16	A
204	フレンチホルン 35	63	2	16	A
205	フレンチホルン 36	63	2	16	A
206	フレンチホルン 37	63	2	16	A
207	フレンチホルン 38	63	2	16	A
208	フレンチホルン 39	63	2	16	A
209	フレンチホルン 40	63	2	16	A
210	フレンチホルン 41	63	2	16	A
211	フレンチホルン 42	63	2	16	A
212	フレンチホルン 43	63	2	16	A
213	フレンチホルン 44	63	2	16	A

①	②	③	④	⑤	⑥
214	メロフルート	73	8	16	A
215	バイセクショナル	72	4	16	A
216	リコーダー	74	2	32	A
217	パンフルート1	75	2	32	A
218	ボルトロー	76	2	16	A
219	リハ	77	2	16	A
220	ホイッスル1	78	2	32	A
221	オカリナ	79	2	32	A
222	ピッコロ2	72	3	16	B
223	バイセクショナル2	73	4	16	A
224	ソフトフルート	73	5	32	A
225	ホイッスル2	78	3	32	A
226	パンフルート2	75	3	16	A
シンセリード					
227	スクエアリード1	80	2	16	A
228	スクエアリウスリード	80	5	16	A
229	シーケンズリード	83	5	16	A
230	ソートウズリード1	81	2	16	A
231	ソロソウルリード	81	8	16	A
232	シーケンズソートウズ1	81	32	16	A
233	サインリード	80	8	32	A
234	ペロディサインリード	80	9	32	A
235	エイスリード	81	3	16	A
236	カリオパ1	82	2	16	A
237	ベントリード	82	5	16	A
238	チフリード1	83	2	16	A
239	ドゥプリード	83	4	16	A
240	エレプリード	83	1	16	A
241	ボイスリード1	85	2	16	A
242	ベースリード	87	2	16	A
243	スクエアリード2	80	3	16	A
244	スロースクエアリード	80	4	16	A
245	スロースクエアリウス	80	6	16	A
246	シーケンズスクエア	80	7	16	A
247	シーケンズリウス1	80	16	16	A
248	スクエアリード3	80	1	32	A
249	スクエアリード4	80	32	16	A
250	ソートウズリード2	81	1	32	A
251	スローソウルリード	81	4	16	A
252	ハルスソウルリード	81	5	16	A
253	スローソウルリウス	81	6	16	A
254	フィフスシーケンズ	86	1	16	A
255	シーケンズリウス2	81	9	16	A
256	シーケンズソートウズ2	81	16	16	A
257	カリオパ2	82	3	16	A
258	ベントシンセ	82	1	16	A
259	ピュアリード	82	4	16	A
260	チフリード2	83	3	16	A
261	タイストーションリード	84	8	16	A
262	オクターブチェラン	84	2	16	A
263	ハイスリード2	85	3	16	A
264	チャーチリード	85	4	16	A
265	ダブルボイスリード	85	8	16	A
266	ボイスクワイアリード	85	5	16	A
267	エレピボイスリード	85	6	16	A
268	シンセボイスリード	85	7	16	A
269	フィフスソウルリード	86	2	16	A
270	フィフススクエアリード	86	3	16	A
271	ベースソウルリード	87	1	16	A
②					
272	シンセベース+リード	87	3	16	A
シンセパッド					
273	ファンタジー1	88	2	16	A
274	ファンタジー2	88	3	16	A
275	ウォームパッド	89	2	16	A
276	ウォームボイス	89	8	16	A
277	サイリパッド	89	3	16	A
278	ポリシンセ1	90	2	16	A
279	ポリソートウズ	90	8	16	A
280	ポリシンセパッド1	90	5	16	A
281	スベースストリンクスパッド	91	3	16	A
282	ボウパッド	92	2	16	A
283	グラスパッド	92	3	16	A
284	エスニックパッド	93	2	16	A
285	ヘイロパッド1	94	2	16	A
286	ヘイロパッド2	94	3	16	A
287	レインドロップ1	96	2	16	A
288	サウンドトラック1	97	2	16	A
289	レイフ	97	8	16	A
290	クリスタル	98	2	32	A
291	ソフトクリスタル	98	1	16	A
292	アトモスフィア	99	2	16	A
293	フライトネス1	100	2	16	A
294	ゴブリソ	101	2	16	A
295	エコーパッド	102	2	16	A
296	スターテマ1	103	2	16	A
297	スベースパッド	103	8	16	A
298	ニューエイジパッド	88	1	16	A
299	ソフトパッド	89	4	16	A
300	ホーンパッド	89	5	16	A
301	シックパッド	89	1	16	A
302	ポリシンセ2	90	1	16	A
303	オールデューパッド	89	6	16	A
304	ポリシンセパッド2	90	4	16	A
305	ヘブン	91	2	16	A
306	ユートピア	91	1	16	A
307	スクエアパッド	92	1	16	A
308	ソフトメタリックパッド	93	3	16	A
309	ハードメタリックパッド	93	4	16	A
310	タインパッド	93	1	16	A
311	コーラスパッド	94	1	16	A
312	オルガンクワイアリード	94	4	16	A
313	スイングパッド	95	2	16	A
314	スイングクワイア	95	1	16	A
315	クラベパッド	96	1	16	A
316	レインドロップ2	96	3	16	A
317	サウンドトラック2	97	3	16	A
318	スベースボイス	97	1	16	A
319	コーラルベル	98	16	16	A
320	クロッケンシュピールチャイム	98	5	16	A
321	クリスマスベル	98	3	16	A
322	ピラファオンベル	98	8	16	A
323	ハーボイス	99	3	16	A
324	ナイロンギター+エレピ	99	5	16	A
325	チェレスタパッド	99	1	16	A
326	フライトベルパッド	100	1	16	A
327	フライトネス2	100	3	16	A
328	エコーボイス	102	1	16	A
329	エコードロップ	102	3	16	A

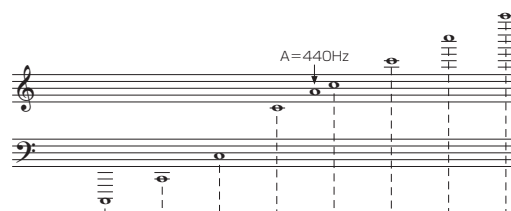
①	②	③	④	⑤	⑥
330	ポリドロップ				
331	スターデマ 2	102	4	16	A
	エスニック/中国楽器	103	1	16	A
332	シタール 1	104	2	16	A
333	ウォームシタール	104	1	16	A
334	パンジヨー	105	2	32	A
335	ミュータントパンジヨー	105	1	32	A
336	三味線 1	106	2	32	A
337	ツガリ	106	1	32	A
338	琴	107	2	32	A
339	カリンバ	108	2	32	A
340	ジャナイ	111	2	32	A
341	スチールドラム	114	2	16	A
342	二胡 1	110	8	32	A
343	二胡 2	110	9	32	A
344	揚琴 1	15	8	32	A
345	揚琴 2	15	9	16	A
346	笛子	72	16	32	A
347	簫	107	1	32	A
348	唢呐	111	32	32	A
349	琵琶 1	105	32	32	A
350	年	109	8	32	A
351	琴バッド	107	5	16	A
352	シタール 2	104	3	32	A
353	タンブラ	104	8	16	A
354	シタールバッド	104	4	32	A
355	ラバープ	105	8	16	A
356	琵琶 2	105	4	16	A
357	三味線 2	106	3	16	A
358	デチューン琴	107	4	16	A
359	シンセ琴	107	3	16	A
360	簫	77	32	16	A
361	サントウール	15	16	32	A
	GM トーン				
362	GM ピアノ 1	0	0	32	A
363	GM ピアノ 2	1	0	32	A
364	GM ピアノ 3	2	0	32	A
365	GM ホンキートンク	3	0	16	A
366	GM エレピ 1	4	0	32	A
367	GM エレピ 2	5	0	16	A
368	GM ハープシコード	6	0	32	A
369	GM クラピ	7	0	32	A
370	GM チェレスタ	8	0	32	A
371	GM クロックケンジュピール	9	0	32	A
372	GM ミュージックボックス	10	0	16	A
373	GM ピブラフオン	11	0	32	A
374	GM ムリンバ	12	0	32	A
375	GM シロフォン	13	0	32	A
376	GM チューブラーベル	14	0	32	A
377	GM ダルシマー	15	0	16	A
378	GM オルガン 1	16	0	16	A
379	GM オルガン 2	17	0	16	A
380	GM オルガン 3	18	0	16	A
381	GM バイオオルガン	19	0	16	A
382	GM リードオルガン	20	0	32	A
383	GM アコーデイオン	21	0	16	A
384	GM ハーモニカ	22	0	32	A
385	GM バンドホーン	23	0	16	A
386	GM ナイロンストリングスギター	24	0	32	A

①	②	③	④	⑤	⑥
387	GM スチールストリングスギター	25	0	32	A
388	GM ジャズギター	26	0	32	A
389	GM クリーンギター	27	0	32	A
390	GM ミュートギター	28	0	32	A
391	GM オーバードライブギター	29	0	32	A
392	GM ディストーションギター	30	0	32	A
393	GM ギターハーモニクス	31	0	32	A
394	GM アコースティックベース	32	0	32	A
395	GM フィンガーベース	33	0	32	A
396	GM ピックベース	34	0	32	A
397	GM フレットレスベース	35	0	32	A
398	GM スラップベース 1	36	0	32	A
399	GM スラップベース 2	37	0	32	A
400	GM シンセベース 1	38	0	32	A
401	GM シンセベース 2	39	0	32	A
402	GM バイオリン	40	0	32	A
403	GM ピオラ	41	0	32	A
404	GM チェロ	42	0	32	A
405	GM コントラバス	43	0	32	A
406	GM トレモロストリングス	44	0	32	A
407	GM ピチカート	45	0	32	A
408	GM ハープ	46	0	32	A
409	GM ティンパニ	47	0	32	A
410	GM ストリングス 1	48	0	32	A
411	GM ストリングス 2	49	0	32	A
412	GM シンセストリングス 1	50	0	32	A
413	GM シンセストリングス 2	51	0	32	A
414	GM クワイアアー	52	0	32	A
415	GM ボイス ドワー	53	0	32	A
416	GM シンセボイス	54	0	32	A
417	GM オーケストラピット	55	0	16	A
418	GM トランペット	56	0	32	A
419	GM トロンボーン	57	0	32	A
420	GM チューバ	58	0	32	A
421	GM ミュートトランペット	59	0	32	A
422	GM フレンチホルン	60	0	16	A
423	GM フラス	61	0	32	A
424	GM シンセブラス 1	62	0	32	A
425	GM シンセブラス 2	63	0	16	A
426	GM ソプラノサククス	64	0	32	A
427	GM アルトサククス	65	0	32	A
428	GM テナーサククス	66	0	32	A
429	GM バリトンサククス	67	0	32	A
430	GM オーボエ	68	0	32	A
431	GM イングリッシュホルン	69	0	32	A
432	GM バスーン	70	0	32	A
433	GM クラリネット	71	0	32	A
434	GM ピッコロ	72	0	32	A
435	GM フルート	73	0	32	A
436	GM リコーダー	74	0	32	A
437	GM バンフルート	75	0	32	A
438	GM ボトルフロー	76	0	16	A
439	GM 尺八	77	0	16	A
440	GM ホイスル	78	0	32	A
441	GM オカリナ	79	0	32	A
442	GM スクエアリード	80	0	16	A
443	GM ソートウースリード	81	0	16	A
444	GM カリオベ	82	0	16	A
445	GM チフルード	83	0	16	A

NOTE

- 音域のタイプ (A ~ D) は 52 ページの表を参照してください。

①	②	③	④	⑤	⑥
446	GM チャラン	84	0	16	A
447	GM ボイスリード	85	0	16	A
448	GM フイズリード	86	0	16	A
449	GM ベース+リード	87	0	16	A
450	GM ファンタジー	88	0	16	A
451	GM ウォームパッド	89	0	16	A
452	GM ポリシンセ	90	0	16	A
453	GM スペースクワイア	91	0	16	A
454	GM ボウガラス	92	0	16	A
455	GM メタリックパッド	93	0	16	A
456	GM ヘイロパッド	94	0	16	A
457	GM スイープパッド	95	0	16	A
458	GM レインドロップ	96	0	16	A
459	GM サウンドトラック	97	0	16	A
460	GM クリスタル	98	0	16	A
461	GM アトモスフィア	99	0	16	A
462	GM フライトネス	100	0	16	A
463	GM ゴブリン	101	0	16	A
464	GM エコー	102	0	16	A
465	GM サイエンスフィクション	103	0	16	A
466	GM シタール	104	0	16	A
467	GM バンジョー	105	0	32	A
468	GM 三味線	106	0	32	A
469	GM 琴	107	0	32	A
470	GM カリンバ	108	0	32	A
471	GM バグパイプ	109	0	16	A
472	GM ファイドル	110	0	32	A
473	GM ジャナイ	111	0	32	A
474	GM ティンクルベル	112	0	32	A
475	GM アゴゴ	113	0	32	A
476	GM スチールドラム	114	0	16	A
477	GM ウッドブロック	115	0	32	D
478	GM 太鼓	116	0	32	D
479	GM メロディックタム	117	0	32	D
480	GM シンセドラム	118	0	32	D
481	GM リバーズシンバル	119	0	32	D
482	GM キターフレットノイズ	120	0	32	A
483	GM プレスノイズ	121	0	32	A
484	GM シーショアー	122	0	16	D
485	GM バード	123	0	16	D
486	GM テレホン	124	0	32	D
487	GM ヘリコプター	125	0	32	D
488	GM アプロース	126	0	16	D
489	GM ガンジョット	127	0	32	D
ドラムセット					
490	スタンダードセット1	0	120	/	D
491	スタンダードセット2	1	120	/	D
492	ルームセット	8	120	/	D
493	パワーセット	16	120	/	D
494	エレクトロニックセット	24	120	/	D
495	シンセセット1	25	120	/	D
496	シンセセット2	30	120	/	D
497	ジャズセット	32	120	/	D
498	ブラッシュセット	40	120	/	D
499	オーケストラセット	48	120	/	D



音域のタイプ	C-1	C0	C1	C2	C3	C4	C5	C6	C7	G7	C8	C9	G9
A (標準タイプ)													
B ("211 ピッコロ1" / "222 ピッコロ2")													
C (低域楽器)													
D (サウンドエフェクト)	音階のない音色												

- a 鍵盤演奏時の音域
- b 発音可能音域（トランスポーズ、メッセージの受信時）
- c bの範囲の一番近い同名の音に置き代わる音域（トランスポーズ、メッセージの受信時）

リズムリスト

ポップス		041	6 0 ' Sロック	082	クンビア
000	ポップ 1	042	スローロック	083	パソドブレ
001	ワールドポップ	043	シャッフルロック	084	スカ
002	8 ビートポップ	044	5 0 ' Sロック	085	ブルーグラス
003	ソウルバラード	045	ブルース	086	デキシー
004	ポップシャッフル 1	046	ニューオーリンズロック	087	テックスメックス
005	8 ビートダンス	047	ツイスト	088	カントリー 1
006	ポップバラード 1	048	リズム&ブルース	089	カントリー 2
007	ポップバラード 2	049	ロックワルツ	090	フォルクローレ
008	バラード	ジャズ		091	ゴスペル 1
009	フュージョンシャッフル	050	ビッグバンド 1	092	ゴスペル 2
010	8 ビート 1	051	ビッグバンド 2	093	シルタキ
011	8 ビート 2	052	ビッグバンド 3	094	ハワイアン
012	8 ビート 3	053	スイング	095	アダニ
013	1 6 ビート 1	054	スロースイング	096	バラディ
014	1 6 ビート 2	055	フォックストロット	097	演歌
015	1 6 ビートシャッフル	056	ジャズコンボ 1	098	シンフォニー
016	ギターポップ	057	ジャズコンボ 2	099	ストリングカルテット
017	ポップ 2	058	ジャズボイス	フォー ピアノ	
018	6 / 8 バラード	059	ジャズワルツ	100	ピアノバラード 1
019	ポップワルツ	ヨーロピアン		101	ピアノバラード 2
ダンス／ファンク		060	ポルカ	102	ピアノバラード 3
020	ダンス	061	ポップポルカ	103	エレビバラード 1
021	ディスコ	062	マーチ 1	104	エレビバラード 2
022	モダンリズム&ブルース	063	マーチ 2	105	ブルースバラード
023	ラテンディスコ	064	ワルツ 1	106	メロージャズ
024	ダンスポップ	065	スローワルツ	107	ジャズコンボ 3
025	グルーブソウル	066	ウィンナワルツ	108	ラグタイム
026	テクノ	067	フレンチワルツ	109	ブギウギ
027	トランス	068	セレナード	110	アルベジオ 1
028	ヒップホップ	069	タンゴ	111	アルベジオ 2
029	ファンク	ラテン／その他		112	アルベジオ 3
ロック		070	ボサノバ 1	113	ピアノバラード 4
030	ポップロック 1	071	ボサノバ 2	114	6 / 8 マーチ
031	ポップロック 2	072	ビギン	115	マーチ 3
032	フォーキーポップ	073	サンバ	116	2 ビート
033	ポップシャッフル 2	074	マンボ	117	ワルツ 2
034	ロックバラード 1	075	ルンバ	118	ワルツ 3
035	ロックバラード 2	076	チャチャチャ	119	ワルツ 4
036	ソフトロック	077	メレンゲ		
037	ロック 1	078	ボレロ		
038	ロック 2	079	サルサ		
039	ヘビーメタル	080	レゲエ		
040	6 0 ' Sソウル	081	ブンタ		

ソングバンク/カラオケリスト

00	愛を感じて「ライオンキング」より
01	ドント・ノー・ホワイ
02	おめでとうクリスマス
03	ジングル・ベル
04	きよしこの夜
05	もろびとこぞりて
06	もみの木
07	聖者の行進
08	グリーンズリーブス
09	スウィング・ロウ・スウィート・チャリオット
10	ジェリコの戦い
11	アメイジング・グレイス
12	ほたるの光
13	きらきら星
14	ちょうちょう
15	大きな栗の木の下で
16	ぶんぶんぶん
17	パン屋さん
18	ロング・ロング・アゴー
19	かわいいオーガスチン
20	ロンドン橋
21	田んぼの中の一軒家
22	アビニョンの橋で
23	森のくまさん
24	大きな古時計
25	こげよマイケル
26	アニー・ローリー
27	マイ・ボニー
28	愛しのクレメンティン
29	埴生の宿
30	オン・トップ・オブ・オールド・スモーキー
31	線路は続くよどこまでも
32	茶色の小びん
33	オーラ・リー
34	おお スザンナ
35	朝日のおたる家
36	黄色いリボン
37	草競馬
38	スワニー河（故郷の人々）
39	金髪のジェニー
40	アルプス一万尺
41	赤い河の谷間
42	わらの中の七面鳥
43	ケンタッキーの我が家
44	峠の我が家
45	さらばジャマイカ
46	アロハ・オエ
47	さくら さくら
48	サンタ・ルチア
49	ワルツィング・マチルダ
50~54	ダウンロード曲

ピアノバンクリスト

ピアノ名曲集	
00	エリーゼのために
01	トルコ行進曲（モーツァルト）
02	ソナタ 作品27の2「月光」第1楽章
03	別れの曲
04	ジムノペディ 第1番
05	エンターテイナー
06	メープル・リーフ・ラグ
07	ハンガリー舞曲 第5番
08	トロイメライ
09	亜麻色の髪の乙女
10	ユーモレスク（ドヴォルザーク）
11	フロムナード「展覧会の絵」より
12	楽興の時 作品94の3
13	白鳥「動物の謝肉祭」より
14	小犬のワルツ
15	闘牛士の歌 組曲「カルメン」より
16	ラルゴ（ヘンデル）
17	結婚行進曲「真夏の夜の夢」より
18	アメリカン・パトロール
19	クシコス・ポスト
20	人形の夢と目覚め
21	貴婦人の乗馬
22	ソナタ K. 545 第1楽章
23	乙女の祈り
24	トルコ行進曲（ベートーヴェン）
25	ノクターン 作品9の2（ショパン）
26	愛の夢 第3番
27	軍隊行進曲 第1番
28	花の歌
29	華麗なる大円舞曲
ピアノ練習曲集	
30	メヌエット（J. S. バッハ）
31	ガボット（ゴセック）
32	アラベスク（ブルグミュラー）
33	チョップスティックス
34	楽しき農夫
35	インヴェンション 第1番
36	アヴェ・マリア（グノー）
37	主よ、人の望みの喜びよ
38	カノン（パッヘルベル）
39	ソナチネ 作品36 第1楽章
40	ソナタ 作品13「悲愴」第2楽章
41	プレリュード 作品28の7（ショパン）
42	ジュ・トゥ・ヴ
43	夢
44	喜びの歌
45	セレナード「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より
46	行進曲「くるみ割り人形」より
47	家路「新世界から」より
48	夢路より
49	ダニー・ボーイ

ドラム音色リスト

音色/ ノートナンバー	プログラムチェンジナンバー/ドラムセット名									
	STANDARD SET 1	STANDARD SET 2	ROOM SET	POWER SET	ELEC. SET	SYNTH SET 1	SYNTH SET 2	JAZZ SET	BRUSH SET	ORCHESTRA SET
C-1 0	Cs-1 1	---	---	---	---	---	---	---	---	---
D-1 2	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
E-1 4	Es-1 3	---	---	---	---	---	---	---	---	---
F-1 5	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
G-1 7	Fs-1 6	---	---	---	---	---	---	---	---	---
A-1 9	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
B-1 11	As-1 8	---	---	---	---	---	---	---	---	---
C0 12	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
D0 14	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
E0 16	Es-1 10	---	---	---	---	---	---	---	---	---
F0 17	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
G0 19	Fs-1 18	---	---	---	---	---	---	---	---	---
A0 21	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
B0 23	As-1 20	---	---	---	---	---	---	---	---	---
C1 24	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
D1 26	Bs-1 22	---	---	---	---	---	---	---	---	---
E1 28	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
F1 29	Cs1 25	---	---	---	---	---	---	---	---	---
G1 31	Es1 27	---	---	---	---	---	---	---	---	---
A1 33	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
B1 35	As1 30	---	---	---	---	---	---	---	---	---
C2 36	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
D2 38	Es1 32	---	---	---	---	---	---	---	---	---
E2 40	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
F2 41	Bs1 34	---	---	---	---	---	---	---	---	---
G2 43	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
A2 45	As1 36	---	---	---	---	---	---	---	---	---
B2 47	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
C3 48	Es1 38	---	---	---	---	---	---	---	---	---
D3 50	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
E3 52	As1 40	---	---	---	---	---	---	---	---	---
F3 53	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
G3 55	Es1 42	---	---	---	---	---	---	---	---	---
A3 57	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
B3 59	As1 44	---	---	---	---	---	---	---	---	---
C4 60	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
D4 62	Es1 46	---	---	---	---	---	---	---	---	---
E4 64	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
F4 65	As1 48	---	---	---	---	---	---	---	---	---
G4 67	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
A4 69	Es1 50	---	---	---	---	---	---	---	---	---
B4 71	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
C5 72	As1 52	---	---	---	---	---	---	---	---	---
D5 74	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
E5 75	Es1 54	---	---	---	---	---	---	---	---	---
F5 77	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
G5 79	As1 56	---	---	---	---	---	---	---	---	---
A5 81	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
B5 83	Es1 58	---	---	---	---	---	---	---	---	---
C6 84	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
D6 86	As1 60	---	---	---	---	---	---	---	---	---
E6 88	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
F6 89	Es1 62	---	---	---	---	---	---	---	---	---
G6 91	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
A6 93	As1 64	---	---	---	---	---	---	---	---	---
B6 95	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
C7 96	Es1 66	---	---	---	---	---	---	---	---	---
D7 98	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
E7 100	As1 68	---	---	---	---	---	---	---	---	---
F7 101	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
G7 103	Es1 70	---	---	---	---	---	---	---	---	---
A7 105	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
B7 107	As1 72	---	---	---	---	---	---	---	---	---
C8 108	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
D8 110	Es1 74	---	---	---	---	---	---	---	---	---
E8 112	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
F8 113	As1 76	---	---	---	---	---	---	---	---	---
G8 115	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
A8 117	Es1 78	---	---	---	---	---	---	---	---	---
B8 119	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
C9 120	As1 80	---	---	---	---	---	---	---	---	---
D9 122	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
E9 124	Es1 82	---	---	---	---	---	---	---	---	---
F9 125	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
G9 127	As1 84	---	---	---	---	---	---	---	---	---

“←” : STANDARD SET 1 と同じ “-” : なし

フィンガードコード一覧表

よく使われるコードの各キーでの押さえ方です。(転回形も含まれています)

コード種 ルート	メジャー	m (マイナー)	7 (セブンス)	m7 (マイナーセブンス)	dim7 (ディミニッシュセブンス)	M7 (メジャーセブンス)	m7♭5 (マイナーセブンスフラットフィフス)	dim (ディミニッシュ)
C	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
C♯ (D)	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
D	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
E♭ (D♯)	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
E	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
F	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
F♯ (G♭)	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
G	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
A♭ (G♯)	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 3, 2]
A	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	※	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 3, 2]
B♭ (A♯)	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	※	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 3, 2]
B	[5, 2, 1]	[5, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	※	[5, 3, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 3, 2]

コード種 ルート	aug (オーギュメント)	sus4 (サスフォー)	7 sus4 (セブンスサスフォー)	m add9 (マイナーアドナイン)	m M7 (マイナーメジャーセブンス)	7-5 (セブンスフラットフィフス)	add9 (アドナイン)
C	[5, 3, 1]	[5, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
C♯ (D)	[5, 3, 1]	[5, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
D	[5, 3, 1]	[5, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
E♭ (D♯)	[5, 3, 1]	[5, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
E	[5, 3, 1]	[5, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
F	[5, 3, 1]	[5, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
F♯ (G♭)	[5, 3, 1]	[5, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
G	[5, 3, 1]	[5, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
A♭ (G♯)	[5, 3, 1]	[5, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
A	[5, 3, 1]	[5, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
B♭ (A♯)	※	[5, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]
B	※	[5, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[4, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]

※ スプリットポイントを変更して伴奏鍵盤の範囲を広げれば、このコードを指定できます。
操作については、38 ページの「スプリット機能を利用するには」を参照してください。

カシオトーン用楽譜集のご紹介

多彩な音色やリズム、指一本でも本格的な演奏が楽しめる自動伴奏機能（カシオコード）などを、パーフェクトに使いこなしていただくための楽譜集です。

楽譜集

やさしく弾けるファミリーキーボードライブラリー カシオトーンランドシリーズ

CFL-101YC ようこそカシオトーンランドへ	CFL-102HC 初めてのカシオトーン	CFL-103KU こどものうた 1	CFL-104KU こどものうた 2	CFL-107HP ヒットポップス	CFL-108NM ニューミュージック
(子供用入門) 大きな栗の木の下で 茶色のごびん かつこう 他 全37曲	(大人用入門) 河は呼んでる 500マイルはなれて 駅馬車 他 全35曲	アイアイ いぬのおまわりさん ぞうさん 他 全45曲	春がきた 赤とんぼ ハイ・ホー 他 全44曲	すべてをあなたに やさしく歌って レット・イット・ビー 他 全29曲	いとしのエリー ANNIVERSARY SUMMER CANDLES 他 全24曲
CFL-109EL イージーリスニング	CFL-111HS ヒットソング1	CFL-112HS ヒットソング2	CFL-113RK 永遠のロック		
オリーブの首飾り マイ・ウェイ ある愛の詩 他 全29曲	君がいるだけで それが大事 ラブストーリーは突然に 他 全20曲	SAY YES どんなときも 会いたい 他 全21曲	青い影 キラー・クイーン スモーク・オン・ザ・ ウォーター 他 全21曲		

★上記ご案内は、本書印刷時点でのものです（万一品切れの際はご容赦ください）。

★別売品はいずれも、カシオ電子楽器取扱店（全国の有名楽器店、デパート）でお求めになれます。

ご使用上の注意

「安全上のご注意」と併せてお読みください。

●テレビやラジオの近くでは使わないでください。

テレビやラジオの画像や音が、乱れることがあります。そのようなときは、テレビやラジオから充分に離してお使いください。

●お手入れにベンジンなどの化学薬品を使わないでください。

鍵盤などのお手入れは、柔らかな布を薄い中性洗剤液に浸し、固く絞って拭いてください。ベンジン、アルコール、シンナーなどの化学薬品は絶対にご使用にならないでください。

●極端に温度の高い場所や低い場所では使わないでください。

液晶表示の濃淡が極端に変化し、見づらくなります。そのようなときは、常温にすると液晶表示はもとに戻ります。

ウエルドライン

外観にスジのように見える箇所がありますが、これは、樹脂成形上の“ウエルドライン”と呼ばれるものであり、ヒビやキズではありません。ご使用にはまったく支障ありません。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場合によっては気になるものです。特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。周囲に迷惑のかからない音量でお楽しみください。窓をしめたり、ヘッドホンを使用するのもひとつの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

- 本書の内容については万全を期して作成いたしました。が、万一ご不明な点や誤りなど、お気付きの点がございましたらご連絡ください。
- 本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また個人としてご利用になる場合は、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
- 本書および本機の使用により生じた損失、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。

製品仕様

型式	CTK-800
鍵盤	61 鍵 5 オクターブ (標準鍵) ……タッチレスポンス機能付き (オン/オフ)
音色数	362 バネルトーン+ 128 GMトーン+ 10 ドラムセット (計 500 音色) ……レイヤースプリット可
同時発音数	最大 32 音 (一部音色により最大 16 音)
自動伴奏機能	・リズムパターン数 ・テンポ ・コード ・リズムコントローラー ・伴奏の音量 ・ワンタッチプリセット 120 種類 可変 (226 段階 ♩ = 30 ~ 255) 3 種類 (カシオコード/フィンガード/フルレンジコード) スタート/ストップ、イントロ、ノーマル/フィルイン、バリエーション/フィルイン、シンクロ/エンディング 0 ~ 127 (128 段階) リズムごとの推薦音色、テンポ、レイヤー、スプリット
＜アドバンスト3ステップレッスン＞ 3ステップレッスン機能	3 種類 (ステップ 1、2、3) 1 曲繰り返し再生 採点 1、採点 2、採点 3、練習フレーズ機能 オン/オフ
ソングバンク/ピアノバンク機能	・曲数 ・コントローラー ソングバンク/カラオケ: 50 曲、ピアノバンク: 50 曲、ダウンロード曲: 5 曲 演奏/停止、一時停止、早戻し、早送り、左手、右手
ミュージカルインフォメーション機能	音色/自動伴奏/ソングバンク/ピアノバンク/カラオケの番号および名称、五線譜、テンポ、メトロノーム、小節数/拍子、ステップレッスン表示、コード名、連指、ペダル、鍵盤、ソングバンクアイコン、ピアノバンクアイコン、カラオケアイコン、連指音声、採点機能表示、ソングメモリーインジケーター
カラオケ機能	・曲数 ・コントローラー ソングバンク/カラオケ: 50 曲、ダウンロード曲: 最大 5 曲 (合計約 70 キロバイト) 演奏/停止、キーコントロール (25 段階、- 12 半音 ~ 0 ~ + 12 半音)
メトロノーム機能	オン/オフ 0、2、3、4、5、6 拍子
ソングメモリー機能	・曲数 ・録音内容 ・録音方法 ・メモリー容量 2 曲 (レッスンソング: 1 曲、ユーザーソング: 1 曲) レッスンソング: 右手パート、左手パート、両手パート ユーザーソング: トラック 1 (コード伴奏)、トラック 2 (メロディー) リアルタイム録音 約 12,000 音符 (2 曲合計)
その他の機能	・トランスポーズ機能 ・チューニング機能 25 段階 (- 12 半音 ~ 0 ~ + 12 半音) 101 段階可変 ……A4 = 約 440Hz ± 50 セント
端子	・USB 端子 ・サステイン/アサインابل端子 ・ヘッドホン・アウトプット端子 ・電源端子 ・マイク入力端子 標準ジャック (サステイン、ソステヌート、ソフト、リズムのスタート/ストップ) ステレオ標準ジャック 出力インピーダンス 100Ω 出力電圧 4V (RMS) MAX DC9V 標準ジャック (マイクボリューム付き) 入力インピーダンス 3KΩ 入力感度 10mV
電源	・電池 ・家庭用 100V 電源使用 ・オートパワーオフ機能 2 電源方式 単 1 形電池 6 本使用 電池持続時間: 約 9 時間 ……マンガン電池使用時 AC アダプター AD-5JL を使用 約 6 分後 (電池使用時) キャンセル可能
スピーカー出力	2.5W + 2.5W
消費電力	9V ≡ 7.7W
サイズ	幅 96.0 × 奥行き 37.5 × 高さ 14.0 cm
重量	約 5.4kg (電池含まず)
付属品	譜面立て、AC アダプター (AD-5JL)、取扱説明書 (本書)、保証書、楽譜集、歌詞集、CD-ROM

★改良のため、仕様およびデザインの一部を予告なく変更することがあります。

【別売品のご案内】

商品名	品番
ヘッドホン	CP-16
サステインペダル	SP-3
	SP-20
ソフトケース	SC-550B
スタンド	CS-4B
	CS-7W

商品名	品番
イス	CB-5
	CB-7
	CB-9BN
MIDIケーブル	MK-5
ハンズフリーマイク	HM-1000
楽譜集は57ページをご覧ください。	

★別売品はいずれも、カシオ電子楽器取扱店 (全国の有名楽器店、デパートなど) でお求めになれます。



保証・アフターサービスについて

■ 保証書はよくお読みください

保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

■ 保証期間は保証書に記載されています

■ 修理を依頼されるときは

まず、もう一度、取扱説明書にしたがって正しく操作していただき、直らないときには次の処置をしてください。

● 保証期間中は

保証書の規定にしたがってお買上げの販売店または取扱説明書等に記載のカシオテクノ修理相談窓口が修理をさせていただきます。

- 保証書に「持込修理」と記載されているものは、製品に保証書を添えてご持参またはご送付ください。
- 保証書に「出張修理」と記載されているものは、お買上げの販売店または取扱説明書等に記載のカシオテクノ修理相談窓口までご連絡ください。

● 保証期間が過ぎているときは

お買上げの販売店または取扱説明書等に記載のカシオテクノ修理相談窓口までご連絡ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

■ あらかじめご了承ください

- 「修理のとき一部代替部品を使わせていただくこと」や「修理が困難な場合には、修理せず同等品と交換させていただくこと」があります。
また、特別注文された製品の修理では、ケースなどをカシオ純正部品と交換させていただくことがあります。
- 仕様が日本国内向けの製品は海外での修理受付ができません。修理品は日本まで移動の上、日本国内のカシオテクノ修理相談窓口にご依頼ください。

■ アフターサービスなどについて、おわかりにならないときは

お買上げの販売店または取扱説明書等に記載のカシオテクノ修理相談窓口にお問い合わせください。

■ カシオ製品のアフターサービス業務は、カシオテクノ株式会社が担当いたします

Model CTK-800

USB端子で送信・受信されるMIDIメッセージについて

Version : 1.0

ファンクション	送 信	受 信	備 考
ベーシック チャンネル 電源ON時 設定可能範囲	1 1 ~ 16	1 ~ 16 1 ~ 16	
モード 電源ON時 メッセージ 代 用	モード3 × * * * * *	モード3 × * * * * *	
ノート ナンバー： 音 域	36 ~ 96 * * * * *	0 ~ 127 12 ~ 108 *1	*1 : 音色による
ベロシティ ノート・オン ノート・オフ	○ 9nH v = 1 ~ 127 × 8nH v = 64	○ 9nH v = 1 ~ 127 × 9nH v = 0、8nH v = **	** : 関係なし
アフター タッチ キー別 チャンネル別	× ×	× ○ *2	
ピッチ・ベンド	×	○	
0, 32 1 6, 38 7 10 11 64 66 67	○ × × × × × ○ *4 ○ *4 ○ *4 ○	○ *2 ○ *3 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	バンクセレクト モジュレーション データエントリー ポリューム パン エクスプレッション ホールド1 ソステヌート ソフトペダル

91 93 100, 101 120 121	× ○ × × ×	○ ○ ○*3 ○ ○	Reverb send Chorus send RPN LSB, MSB オールサウンドオフ リセットオールコントロールローラー
プログラムチェンジ: 設定可能範囲	○ 0 ~ 127 * * * * *	○ 0 ~ 127 * * * * *	
エクスクルージブ	○ *5	○ *5 *6	
コモン : ソング・ポジション : ソング・セレクト : チューン	× × ×	× × ×	
リアル タイム : クロック : コマンド	○ ○	× ×	
その他 : ローカル ON/OFF : オール・ノート・オフ : アクティヴ・センシング : リセット	× × × ×	× ○ ○ ×	
備 考	*2: モジュレーションとチャンネル別アフタータッチは同一効果 *3: ファインチューン、コースチューンの受信、およびピッチベンドセンズ、RPN Nullの受信 *4: アサインابلジャックの設定により択一 *5: リバーブタイプ [F0] [7F] [7F] [04] [05] [01] [01] [01] [01] [01] [00] [w] [F7] w=00: Room1, 01: Room2, 04: Hall1, 03: Hall2 コーラスタイプ [F0] [7F] [7F] [04] [05] [01] [01] [01] [01] [02] [00] [w] [F7] w=00: Chorus1, 01: Chorus2, 02: Chorus3, 03: Chorus4 *6: GM オン/オフ GM ON : [F0] [7E] [7F] [09] [01] [F7] GM OFF : [F0] [7E] [7F] [09] [02] [F7]		

モード1： オムニ・オン、ポリ
モード3： オムニ・オフ、ポリ

モード2： オムニ・オン、モノ
モード4： オムニ・オフ、モノ

○ ： あり
× ： なし



This recycle mark indicates that the packaging conforms to the environmental protection legislation in Germany.

これは、梱包箱がドイツの環境保護法に適合していることを示すリサイクルマークです。

CASIO®

カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町 1-6-2

© MA0503-A Printed in China
CTK800-JA-1-Z